


くりはま花の国プール改修その他工事

■図面リスト

図面番号	タイトル	SCALE
建築意匠図 A		
A-00	表紙・図面リスト	—
A-01	改修特記仕様書 (1)	—
A-02	改修特記仕様書 (2)	—
A-03	改修特記仕様書 (3)	—
A-04	工事区分表	—
A-05	工事概要、案内図、配置・参考仮設計画図	—
A-06	仕上表 (改修前・改修後)	—
A-07	既存平面図 (1)	1/300
A-08	既存平面図 (2)	1/300
A-09	既存立面図 (1)	1/200
A-10	既存立面図 (2)	1/200
A-11	改修前平面詳細図 (1) (更衣室・便所・シャワー室)	1/50
A-12	改修前平面詳細図 (2) (機能回復訓練室)	1/50
A-13	改修前展開図 (1)	1/50
A-14	改修前展開図 (2)	1/50
A-15	改修前展開図 (3)	1/50
A-16	改修前展開図 (4) (機能回復訓練室)	1/50
A-17	更衣室・便所・シャワー室天井伏図 (改修)	1/100
A-18	改修後平面詳細図 (1) (更衣室・便所・シャワー室)	1/50
A-19	改修後平面詳細図 (2) (機能回復訓練室)	1/50
A-20	改修後展開図 (1)	1/50
A-21	改修後展開図 (2)	1/50
A-22	改修後展開図 (3)	1/50
A-23	改修後展開図 (4) (機能回復訓練室)	1/50
A-24	室内温水プール平面図 (改修)、及び建具キープラン	1/100
A-25	室内温水プール断面・展開図 (改修) (1)	1/100
A-26	室内温水プール断面・展開図 (改修) (2)	1/100
A-27	室内温水プール天井伏図 (改修)	1/100
A-28	建具表 (1)	1/50
A-29	建具表 (2)	1/50
A-30	部分詳細図 (1)	1/30
A-31	部分詳細図 (2)	1/10
A-32	部分詳細図 (3)	1/10
A-33	部分詳細図 (4)	1/5
A-34	プール改修図 (1)	1/150
A-35	プール改修図 (2)	1/150
A-36	設備関係取合い改修指示図	1/50

工事名	くりはま花の国プール改修その他工事			設計者資格氏名				課長	主査等	担当者	横須賀市
図面名称	表紙・図面リスト	図番	A-00	縮尺	No Scale	作図	令和2年8月 日		都市部 公共建築課		

特記仕様書

1. 本特記仕様書は、本工事における建築関連工事に適用する。

2. 本特記仕様書における採用事項

① 項目欄は番号等に○印を付したものを適用する。

② 項目欄に○印を付し特記事項欄に○印を付していない場合は標準仕様書による。

③ 特記事項は○印を付したものを適用する。但し○印の付かない場合は※印の付した事項を採用する。

○印と※印を付した場合は共に適用する。

3. 本特記仕様書に記載なき事項については下記による。

○国土交通省大臣官房長官官務部監修 公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）平成31年版

○国土交通省大臣官房長官官務部監修 公共建築工事標準仕様書（建築工事編）平成31年版

・国土交通省大臣官房長官官務部監修 建築物解体工事共通仕様書 平成24年版

・「改正建築基準法に対応した建築物のシックハウス対策マニュアル」（編集：国土交通省住宅局建築指導課他）

4. その他事項

・各項目欄の番号(例：1.4 ○○○)は標準仕様書の番号(章番号を除く)に照合する

・各項目欄の番号(例：1.* ○○○)は標準仕様書の番号(章番号を除く)に該当しない項目とする

・各項目欄の番号(例：●公○章***、公***、●公***)は公共建築工事標準仕様書の各項目に相当する

章	項目	特記事項
1章	①4 工事実績情報登録	登録：・適用 ・不適用 ○現場説明書による
1章	①* 建築基準法の風圧・積雪に関する規定	基準風速：・ $V_0 = 3.6$ (m/s) 平成12年建告第1454号第2 地表面粗度区分：・Ⅰ ・Ⅱ ・Ⅲ ・Ⅳ 積雪区分：・区域=(32)/ $\alpha=0.0009/\beta=0.00/\gamma=0.21/R=0$ 平成12年建告第1445号 別表
1章	③3 電気保安技術者	技術者の適用：・適用 ○不適要
1章	③5 施工条件	施工順序等の制約：○無し ・有り【・現場説明書による ・図示 ・】 工事車両の駐車場所：○図示 ・現場説明書による 資材、機材置場：○図示 ・現場説明書による 発生土仮置場：・図示 ・現場説明書による その他の施工条件：○図示 ・現場説明書による
1章	③12 発生材の処理等	・発注者への引渡発生材； ・特別管理産業廃棄物； ・リサイクル発生材； ひ素・カドミウム含有せっこうボードの処理： ・製造業者回収委託処理 ・管理型最終処分場埋立処理 標準仕様書1.3.8(b)(5)(i)及び(ii)以外のせっこうボードの処理： ○管理型最終処分場埋立処理 ・再資源化 PCB含有シーリングの調査方法：・図示 ・ PCB含有シーリングの撤去方法：・図示 ・
1章	④* 使用材料	○仮設材以外の全ての建築材料（仕上材、下地材、副資材）のホルムアルデヒド放散量はJIS等の材料規格において放散量が規定されている場合は原則としてF☆☆☆☆とする。但し使用予定材料にF☆☆☆☆が存在しない場合は監督員と協議のうえ決定する。
1章	⑤2 施工数量調査	調査範囲：○図示 ・現場説明書による 調査方法：○非破壊検査 ・破壊検査 ・
1章	5.3 調査のための破壊部分の補修	補修方法：・破壊検査後の復旧に関しては監督員と協議の上決定する ・図示 ・
1章	6.5 施工の検査等	見本施工の実施：・実施しない ・実施する【実施箇所等：・図示 ・】
1章	⑥9 化学物質の濃度測定	濃度測定：・未実施 ○実施 化学物質濃度を下記のとおり測定し、厚生労働省が定める指針値以下であることを確認し報告すること。 測定対象物質：・ホルムアルデヒド ・トルエン ・キシレン ・エチルベンゼン ・ステレン ・図示 ・ 測定方法：・簡易法 ○パッシブ型採取機器 ・測定バッジ； 測定対象室：・図示 ・ 測定箇所数：・図示 ・箇所 ・厚生労働省の標準的測定方法による場合の測定者は、環境計量証明事業所として登録を行っている者、又は作業環境測定事業所の有機溶剤の登録を行っている者とする。
1章	⑧1 完成時の提出図書	完成図：・必要 ○不要 ・現場説明書による 保全に関する資料：・必要 ・不要

章	項目	特記事項
1章	⑧1 完成時の提出図書	提出部数：※各部 ・部 ・現場説明書による
1章	⑧2 完成図	種類：※表1.8.1 ・一般図 ・実施設計図一式 記入内容：※表1.8.1 ・図示 ・ 提出要領：・A2原稿2つ折り製本 ・A2版原図（CAD作図による） ・CADデータ ・現場説明書による 施工計画書：○監督員の承諾を受けたもの ・ 施工図：・A2原稿2つ折り製本 ・A3縮小版第2原図 ・CADデータ ○監督員の承諾を受けたもの ・現場説明書による
1章	⑧3 保全に関する資料	・保全に関する資料 提出部数：※各2部 ・部

章	項目	特記事項
2章	②1 足場その他	内部足場の種別：○脚立 ○足場板 ・ローリングワーカー ○枠組足場 外部足場の設置、種別：・設置しない ○設置する【○枠組足場 ・単管足場 ・】 保護シートの設置：○設置する ・設置しない 材料等の運搬方法：・A種 ○B種 ・C種 ○D種 ・E種
2章	③1 既存部分の養生	既存部分養生材料：・ビニールシート ○その他：施工者にて適材適所を選択する 既存家具養生材料：・ビニールシート ○その他：施工者にて適材適所を選択する 既存ブラインド、カーテン、防球ネットの養生方法： ○指定場所に保管し再設置 ・指定場所に保管し清掃の上再設置 ・ （指定保管場所：施設管理者と協議）
2章	3.2 仮設間仕切り	仮設間仕切り：・無し ・有り 設置箇所：・図示 ・ 種別：・A種 ・B種 ・C種 仮設扉：・不要 ・必要【設置箇所：・図示 ・任意の場所 ・】 仮設扉の種別：・鋼製 ・木製 ・図示 ・
2章	4.1 監督員事務所、受注者事務所等	監督員事務所の設置：・必要 ・不要 ○監督員事務所の規模、設備、備品等 ・（ ）号（会議室（ ）m ² を含む） ・（ ）号に会議室（ ）m ² を加えた規模 ・専用電話 ・兼用FAX ・冷暖房機 ・机 ・椅子 ・書棚 ・検査用具 ・その他； 受注者事務所の設置：・必要 ・不要 ○受注者事務所の規模、設備、備品等 ・（ ）号（会議室（ ）m ² を含む） ・（ ）号に会議室（ ）m ² を加えた規模 ・専用電話 ・兼用FAX ・冷暖房機 ・机 ・椅子 ・書棚 ・検査用具 ・その他；
2章	④* 工事用水及び電力	構内既存の用水施設：・利用できない ○利用できる（・有償 ・無償 ○施設管理者と協議） ○動力以外利用できる（・有償 ・無償 ○施設管理者と協議）

章	項目	特記事項																		
3章	①1 適用範囲	1. 一般事項 防水工事の保証書の提出及び保証年限 ・保証年限10年；アクリル防水 ・合成高分子膜（フッ素）防水 ・保証年限10年；塗膜防水 ・その他； <保証書（請負人、材料製造所、防水施工者の連帯保証）は各2通提出する。防水施工者は、防水材料製造所の施工者とし、監督員の承諾を受ける> 降雨等による養生方法：※標準仕様書3.1.3(5)による ・図示 ・																		
3章	①3 施工一般	○防水改修工法の種類																		
3章	①4 改修工法の種類及び工程	<table border="1"> <thead> <tr> <th>施工部位</th> <th>工法の種類</th> <th>備考(特記工程)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・更衣室、手洗いコーナー、便所、シャワー室</td> <td>E-1</td> <td>更衣室、手洗いコーナーは部分改修(床排水金物周辺)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施工部位	工法の種類	備考(特記工程)	・更衣室、手洗いコーナー、便所、シャワー室	E-1	更衣室、手洗いコーナーは部分改修(床排水金物周辺)												
施工部位	工法の種類	備考(特記工程)																		
・更衣室、手洗いコーナー、便所、シャワー室	E-1	更衣室、手洗いコーナーは部分改修(床排水金物周辺)																		

章	項目	特記事項																																																												
3章	①4 改修工法の種類及び工程	○シーリング改修工法の種類																																																												
3章	6.3 種別及び工程	<table border="1"> <thead> <tr> <th>施工部位</th> <th>工法の種類</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・外壁コンクリート誘発目地</td> <td>シーリング再充填工法</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・外壁開口部建具廻り目地</td> <td>シーリング再充填工法</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>6. 塗膜防水</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工部位</th> <th>工法/種別</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>仕上塗装の種類：・製造メーカー標準仕様による ・遮熱塗料 ・ 仕上塗装の使用量：・</p> <p>7. シーリング 種類及び施工箇所：○種類は標準仕様書表3.7.1により施工箇所は下表による</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>シーリング材の種類</th> <th>目地寸法(mm)</th> <th>保証年限</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・各階打継部分</td> <td></td> <td></td> <td>3年</td> </tr> <tr> <td>・タイル伸縮目地</td> <td>PS-2</td> <td>10(W)x10(D)</td> <td>3年</td> </tr> <tr> <td>・サッシ廻り</td> <td>MS-2</td> <td>20(W)x10(D)</td> <td>3年</td> </tr> <tr> <td>・カーテンウォール廻り</td> <td>MS-2</td> <td>30(W)x10(D)</td> <td>3年</td> </tr> <tr> <td>・プール廻り</td> <td>SR-2</td> <td>20(W)x10(D)</td> <td>5年</td> </tr> </tbody> </table> <p>ノンブリードタイプシーリング材の適用：※使用する ・使用しない 施工箇所：・ボリウレタン系シーリングで仕上げありの部位</p> <p>⑧8 シーリング材の試験 7.* 保証年限</p> <p>※簡易接着性試験 ・引張接着性試験 シーリング保証書：・提出する ・提出しない ・保証書（請負人、材料製造所、シーリング施工者連帯保証）は各2通提出すること。</p>	施工部位	工法の種類	備考	・外壁コンクリート誘発目地	シーリング再充填工法		・外壁開口部建具廻り目地	シーリング再充填工法											施工部位	工法/種別	備考																施工箇所	シーリング材の種類	目地寸法(mm)	保証年限	・各階打継部分			3年	・タイル伸縮目地	PS-2	10(W)x10(D)	3年	・サッシ廻り	MS-2	20(W)x10(D)	3年	・カーテンウォール廻り	MS-2	30(W)x10(D)	3年	・プール廻り	SR-2	20(W)x10(D)	5年
施工部位	工法の種類	備考																																																												
・外壁コンクリート誘発目地	シーリング再充填工法																																																													
・外壁開口部建具廻り目地	シーリング再充填工法																																																													
施工部位	工法/種別	備考																																																												
施工箇所	シーリング材の種類	目地寸法(mm)	保証年限																																																											
・各階打継部分			3年																																																											
・タイル伸縮目地	PS-2	10(W)x10(D)	3年																																																											
・サッシ廻り	MS-2	20(W)x10(D)	3年																																																											
・カーテンウォール廻り	MS-2	30(W)x10(D)	3年																																																											
・プール廻り	SR-2	20(W)x10(D)	5年																																																											

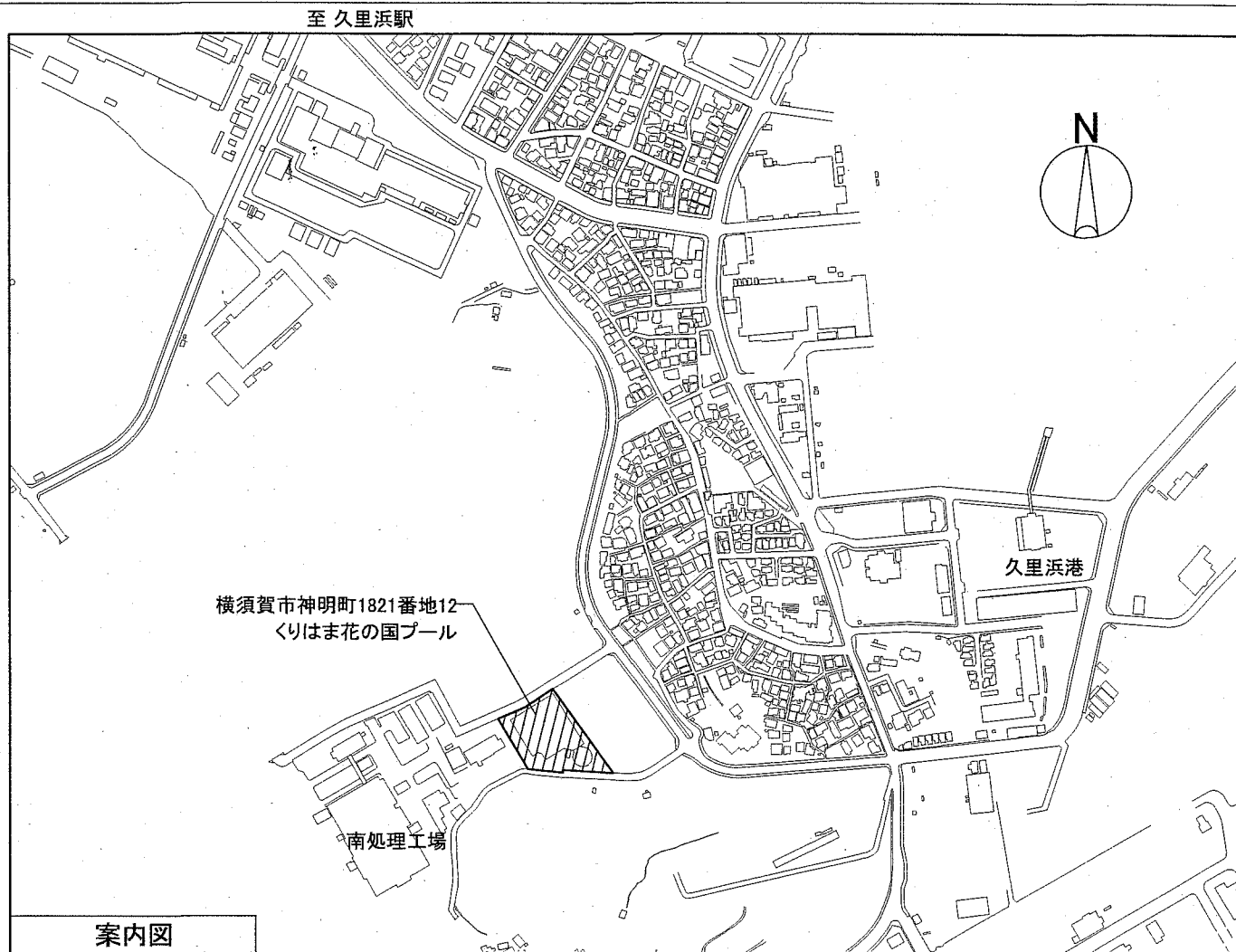
章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項																		
③	3 工 法	接着剤の「M7M7」の放数量：※F☆☆☆☆・F☆☆☆ ・帯電防止床シート張り ・帯電防止床タイル貼り 種類： 性能： ・体積抵抗値(1.0x10 ⁹ Ω) ・ 厚さ： ・2.0mm ・4.0mm ・4.5mm ・ ・視覚障害者用床タイル張り 種類： ・合成ゴム貼付用 ・合成ゴム埋込用 ・合成ゴム裏面CON ・せつ器質タイル ・コンクリート 厚み： ・2mm ・15mm ・20mm ・30mm ・ ・耐動荷重性床シート張り： 種類() 厚さ() ・ビニル幅木の厚み： ※1.5mm以上 ・ ・ビニル幅木の高さ： ※60mm ・100mm ・ 下地の工法： ※M7M7塗り 下地 ※木造下地 ・図示 ・ 熱溶接工法： ・適用する ・適用しない 15. モルタル塗り 既製目地： ・適用 ・不適用 既製目地の形状寸法等： ・図示 ・ ・嵩上げモルタルはパーライトモルタルとする 床の目地： ・設ける ・設けない 工法： ※押し目地 ・切り目地 ・ 16. タイル張り 伸縮調整目地の位置： ※@4m(縦・横共) ・図示 ・ ①③ セメントモルタルによる陶磁器質タイル張り タイルの種類： ・図示 ○下表による ・	7 章 建築改修工事	③ 材 料	1. 一般事項 塗料の防火材料の指定： ・図示 ・無 ○有(基材同等) 2. 下地調整 <table border="1"> <thead> <tr> <th>塗装面の種類</th> <th>種 別</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>木部(不透明塗料塗り部)</td> <td>※RA種 ・RB種 ・RC種</td> </tr> <tr> <td>木部(透明系塗料塗り部)</td> <td>・RA種 ※RB種 ・RC種</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>・RA種 ※RB種 ・RC種</td> </tr> <tr> <td>亜鉛メッキ鋼面</td> <td>・RA種 ※RB種 ・RC種</td> </tr> <tr> <td>モルタル、プaster</td> <td>・RA種 ※RB種 ・RC種</td> </tr> <tr> <td>コンクリート、ALCパネル</td> <td>・RA種 ※RB種 ・RC種</td> </tr> <tr> <td>押出成形セメント板</td> <td>・RA種 ・RB種 ・RC種</td> </tr> <tr> <td>せつこうその他のボード</td> <td>雑目処理工法の場合： ・RA種 ※RB種 ・RC種 その他の場合： ・RA種 ※RB種 ・RC種</td> </tr> </tbody> </table>	塗装面の種類	種 別	木部(不透明塗料塗り部)	※RA種 ・RB種 ・RC種	木部(透明系塗料塗り部)	・RA種 ※RB種 ・RC種	鉄鋼面	・RA種 ※RB種 ・RC種	亜鉛メッキ鋼面	・RA種 ※RB種 ・RC種	モルタル、プaster	・RA種 ※RB種 ・RC種	コンクリート、ALCパネル	・RA種 ※RB種 ・RC種	押出成形セメント板	・RA種 ・RB種 ・RC種	せつこうその他のボード	雑目処理工法の場合： ・RA種 ※RB種 ・RC種 その他の場合： ・RA種 ※RB種 ・RC種	9 章 環境配慮改修工事	① 一般事項	1. 一般事項 封じ込め処理： ○適用しない ・適用する【処理方法： ・図示 ・ 困り込み処理： ○適用しない ・適用する【処理方法： ・図示 ・ アスベスト含有建材撤去後の仕上げ： ・図示 ・ 分析によるアスベスト含有の調査： ・JIS A 1481-2 ・JIS A 1481-3 アスベスト粉塵濃度測定： ○行わない ・行う ・図示 ・ ①⑤ アスベスト含有 成形板の除去 ○アスベスト含有成形板の除去 除去対象範囲 ○図示 ・ 除去工法 ※9.1.5(2)による 除去したアスベスト含有成形板の処分 ・アスベスト含有せつこうボード ※埋立処分(安定型最終処分場の一定の場所) ○アスベスト含有せつこうボードを除くアスベスト含有成形板 ・埋立処分(安定型最終処分場の一定の場所) ・中間処理(溶融施設)
	塗装面の種類	種 別																								
	木部(不透明塗料塗り部)	※RA種 ・RB種 ・RC種																								
	木部(透明系塗料塗り部)	・RA種 ※RB種 ・RC種																								
	鉄鋼面	・RA種 ※RB種 ・RC種																								
	亜鉛メッキ鋼面	・RA種 ※RB種 ・RC種																								
	モルタル、プaster	・RA種 ※RB種 ・RC種																								
	コンクリート、ALCパネル	・RA種 ※RB種 ・RC種																								
	押出成形セメント板	・RA種 ・RB種 ・RC種																								
	せつこうその他のボード	雑目処理工法の場合： ・RA種 ※RB種 ・RC種 その他の場合： ・RA種 ※RB種 ・RC種																								
15.3 材 料	15. モルタル塗り 既製目地： ・適用 ・不適用 既製目地の形状寸法等： ・図示 ・ ・嵩上げモルタルはパーライトモルタルとする 床の目地： ・設ける ・設けない 工法： ※押し目地 ・切り目地 ・ 16. タイル張り 伸縮調整目地の位置： ※@4m(縦・横共) ・図示 ・ ①③ セメントモルタルによる陶磁器質タイル張り タイルの種類： ・図示 ○下表による ・	3.2 塗料種別	3. 鉄鋼面錆止め塗料塗り 亜鉛メッキ鋼面屋外： ※A種 ・B種 ・C種 亜鉛メッキ鋼面屋内： ※A種 ・B種 ・C種 亜鉛メッキ鋼面EP-G塗装下地： ・A種 ・B種 ※C種 鉄鋼面見え掛り部分新規塗り工法： ※A種 ・B種 ・C種 鉄鋼面見え隠れ部分新規塗り工法： ・A種 ※B種 ・C種 鉄鋼面塗替え部分工法： ・A種 ・B種 ※C種	① 一般事項	1. アスベスト含有建材の除去工事 封じ込め処理： ○適用しない ・適用する【処理方法： ・図示 ・ 困り込み処理： ○適用しない ・適用する【処理方法： ・図示 ・ アスベスト含有建材撤去後の仕上げ： ・図示 ・ 分析によるアスベスト含有の調査： ・JIS A 1481-2 ・JIS A 1481-3 アスベスト粉塵濃度測定： ○行わない ・行う ・図示 ・ ①⑤ アスベスト含有 成形板の除去 ○アスベスト含有成形板の除去 除去対象範囲 ○図示 ・ 除去工法 ※9.1.5(2)による 除去したアスベスト含有成形板の処分 ・アスベスト含有せつこうボード ※埋立処分(安定型最終処分場の一定の場所) ○アスベスト含有せつこうボードを除くアスベスト含有成形板 ・埋立処分(安定型最終処分場の一定の場所) ・中間処理(溶融施設)																					
15.6 工 法	15. モルタル塗り 既製目地： ・適用 ・不適用 既製目地の形状寸法等： ・図示 ・ ・嵩上げモルタルはパーライトモルタルとする 床の目地： ・設ける ・設けない 工法： ※押し目地 ・切り目地 ・ 16. タイル張り 伸縮調整目地の位置： ※@4m(縦・横共) ・図示 ・ ①③ セメントモルタルによる陶磁器質タイル張り タイルの種類： ・図示 ○下表による ・	3.3 錆止め塗料塗り	4. 合成樹脂調合ペイント塗り(SOP) 種別： ※1種 ・2種 木部の種別(新規外部)： ※A種 ・B種 木部の種別(新規内部)： ・A種 ※B種 木部の種別(多孔質広葉樹)： ・A種 ・B種 木部の種別(塗替え)： ・A種 ※B種 鉄鋼面の種別： ・A種 ※B種 亜鉛めっき鋼面の種別(塗替え)： ※A種 ・B種 亜鉛めっき鋼面の種別(新規)： ・A種 ※B種	① 一般事項	1. アスベスト含有建材の除去工事 封じ込め処理： ○適用しない ・適用する【処理方法： ・図示 ・ 困り込み処理： ○適用しない ・適用する【処理方法： ・図示 ・ アスベスト含有建材撤去後の仕上げ： ・図示 ・ 分析によるアスベスト含有の調査： ・JIS A 1481-2 ・JIS A 1481-3 アスベスト粉塵濃度測定： ○行わない ・行う ・図示 ・ ①⑤ アスベスト含有 成形板の除去 ○アスベスト含有成形板の除去 除去対象範囲 ○図示 ・ 除去工法 ※9.1.5(2)による 除去したアスベスト含有成形板の処分 ・アスベスト含有せつこうボード ※埋立処分(安定型最終処分場の一定の場所) ○アスベスト含有せつこうボードを除くアスベスト含有成形板 ・埋立処分(安定型最終処分場の一定の場所) ・中間処理(溶融施設)																					
①⑥ 一般事項	伸縮調整目地の位置： ※@4m(縦・横共) ・図示 ・ ①③ セメントモルタルによる陶磁器質タイル張り タイルの種類： ・図示 ○下表による ・	4.2 塗料の種別	10. 合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP) 種別： ・A種 ※B種 ・C種 塗替えの場合のしみ止め： ・標準仕様書7.9.2(2)による ・図示 ・	①⑤ アスベスト含有 成形板の除去	○アスベスト含有成形板の除去 除去対象範囲 ○図示 ・ 除去工法 ※9.1.5(2)による 除去したアスベスト含有成形板の処分 ・アスベスト含有せつこうボード ※埋立処分(安定型最終処分場の一定の場所) ○アスベスト含有せつこうボードを除くアスベスト含有成形板 ・埋立処分(安定型最終処分場の一定の場所) ・中間処理(溶融施設)																					
①⑥ 3 セメントモルタルによる陶磁器質タイル張り	タイルの種類： ・図示 ○下表による ・	4.3~4.5 ***塗料塗り	10. 合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP) 種別： ・A種 ※B種 ・C種 塗替えの場合のしみ止め： ・標準仕様書7.9.2(2)による ・図示 ・	***	○アスベスト含有成形板の除去 除去対象範囲 ○図示 ・ 除去工法 ※9.1.5(2)による 除去したアスベスト含有成形板の処分 ・アスベスト含有せつこうボード ※埋立処分(安定型最終処分場の一定の場所) ○アスベスト含有せつこうボードを除くアスベスト含有成形板 ・埋立処分(安定型最終処分場の一定の場所) ・中間処理(溶融施設)																					
施工箇所	形式・形状寸法(mm)	用途による区分	耐凍害性 有 無	色 標準 特注	釉薬 施釉 無釉	備考																				
床面	磁器タイル、200角		・ ○	・ ○	・ ○	・ 1類																				
壁面	陶器タイル、200角		・ ○	・ ○	・ ○	・ 3類																				
①⑦ 2 材 料	17. セルフレベリング材塗り 品質： ○セメント系 ・せつこう系 ・ 厚さ： ・10mm ○図示																									

項目	建築	電気	空調	給排水	ガス	昇降機	その他	別途	備考
仮設関連項目									
地中障害物撤去									
電線障害対策費									
仮設電力、電話、上水道、プロパン、ガス基本料金・使用料金									
水道分担金、各種負担金									
本設後引渡しまでの電力、電話、上下水道、プロパン、ガス基本料金・使用料金									
エレベーター仮使用に伴うオペレーター、電気使用料金									
工事中の各種申請、届出費用									
借地料									
開口関連項目									
外壁に設けるガラリ及び吸排気口									
同上ダクト接続金物及び防虫網									
吹出口、吸込口									
地下外壁貫通配管用スリーブ									
同上配管後のコーキング									
RC造の梁貫通スリーブ									関連工事別
同上補強 (φ100mm/超え)									
RC造の床、壁の貫通スリーブ、箱入 (デッキ切断含む)									関連工事別
同上補強									
同上穴開け箇所の穴埋め、補修									関連工事別
鉄骨梁貫通スリーブ及び補強									
鉄骨梁貫通スリーブ及び補強 (SFC)									
ALC板、PC板、ブロックの開口及び補強									
同上開口穴埋め、補修									関連工事別
機器搬入用仮設開口及び仕舞									
空調用グリル (室内)									図示による
石、金属パネル、石膏ボード壁の設備機器取付用穴開け及び補修									
自動扉									
感知器連動の防火シャッター、防火戸、排煙窓及びリブレス、防火垂れ壁、端子台									
同上リブレスより感知器迄の配線配管									
同上以降防火監視盤までの制御監視用配線									
自然排煙口									
排煙口の建築意匠仕上げ									
電気錠、電気錠制御盤、配線									
電動シャッター制御盤、二次側配線									
水廻り関連項目									
雨水排水管、縦樋									
流し台、コンロ台、吊戸、レンジフード									本体に定める照明は建築
洗面化粧台、ユニットキッチン									排水トラップ共建築
洗面カウンター (切込み共)									
同上洗面器、水栓									
便所の手すり									
紙巻器									
ペーパーシート、ペーパーチェア									
厨房機器									
防水パン、取合コーキング									
湧水槽、雑排水槽、消火水槽									必要時防水、ピット内
防火水槽ピット本体仕上げ									連絡管、通気管共
同上給排水管及び通気立上げ管									
シャワーユニット、ユニットバス									
ハンドドライヤー									
内装関連項目									
LGS間仕切り壁、天井の開口									
同上補強									
同上の開口部穴埋め、補修									
内装軸組内配管用補強									
同上取付及び配管配線接続									
フリーアクセスフロア (OAフロア)									
同上コンセント									
同上床空調吹出口 (空調床吹出の場合)									
可動間仕切り、スチールパーティション									天井裏間仕切り補強、穴埋め等はLGS間仕切りに準ずる
システム天井									

項目	建築	電気	空調	給排水	ガス	昇降機	その他	別途	備考
外構関連項目									
防火水槽									
雨水貯留槽									
雨水排水枥									
道路関係許可申請書等作成									
CBR試験									
アスファルト舗装、カッター、復旧									
コンクリート舗装									
舗装下地盤改良									
歩道内配管部舗装復旧									
埋設配管上地盤改良									
購入土									
同上土壌汚染調査									
残土処分									
設備基礎及び地盤改良									
自転車置き場土層及び基礎									
ゴミ庫及び基礎									
のぼり立て、野立て看板基礎									
植栽									
植栽から雨水溝、側溝への接続									
外部ポーチャイル									
家具備品関連項目									
カーテン									
ブラインド、ロールスクリーン									共用部のみ
カーテンレール									
カーテンボックス、ブラインドボックス									図示のみ
映写スクリーン									
スクリーンボックス									
造作家具、カウンター									図示ある造作家具は建築
同上以外可動家具、什器、備品									
移動書架									
同上レール及び埋込									
固定書架、キャビネット									
電気関連項目									
電力引込工事									
電話本線引込工事 (配管のみ)									
電話機器設備 (配線含む)									
外灯のコンクリート基礎									
屋外オイルタンク室の躯体									
オイルタンク本体、配管及び据付け、砂充填等									
中央監視装置及び中央監視部分									
防犯機器整備									
照明器具類取付用下地									
照明用配線ダクト									
照明用配線ダクト吊材									
照明ボックス									
盲人誘導鈴									
テレビアンテナ									
音響・映像システム機器及び配線									
情報システム機器及び配線									
CATV引込配管									
CATV HED機器 (保安器まで)									
CATV保安器二次側以降の共線設備									
避雷針鉄筋用接続プレート									
キュービクル									
同上基礎及び地盤改良									
太陽電池モジュール折板屋根取付金具									
監視用TVカメラ									
幹線動力への機器接続									
各層への幹線配線及び接続									
ガス警報装置									

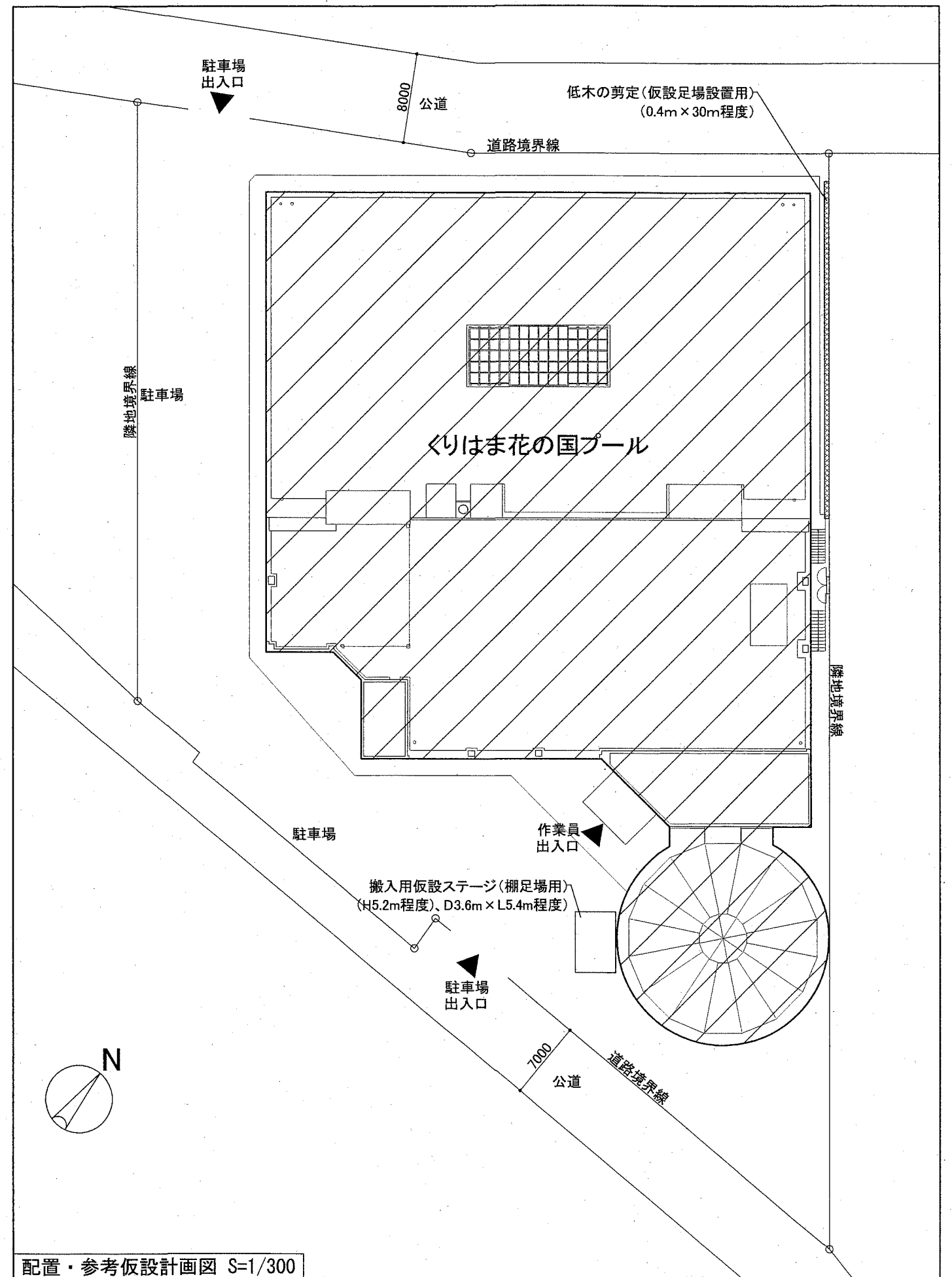
項目	建築	電気	空調	給排水	ガス	昇降機	その他	別途	備考
空調関連項目									
排煙口 (機械排煙のみ)									
排煙口手動開放装置 (機械排煙のみ)									
同上以降防火監視盤までの制御監視用配管配線									
防炎ダンパー、排煙口等の煙感検知及び配管設備									
空調自動制御機器及び自動制御盤									
空調自動制御盤二次側電気工事									
空調自動制御盤より中央監視用リモートステーションまでの電気工事									
機器付属盤及び二次側電気工事									
同上遠隔監視関係電気工事									
ファンコイルユニット二次側配管配線									
空冷式パッケージ及びエアコン二次側配管配線									
ファンコイル、パッケージエアコン、空調用換気扇、各スイッチ供給・取付									結線共
ヒートポンプエアコン									
室内外機、冷媒配管・配線									
床暖房用配管									
同上断熱、床メッシュ配筋仕上げ									
躯体レタランチャンバー (内貼付)、ガラリ									
ペントキャップ									
コンクリートダクト内防水仕上げ									
同上排水									
換気扇本体、ウェザーカーバー									シャッター共
同上開口、取付枠、開口補強									
給排気塔及びチャンバー内防塵塗装									
床吹出口開口									
床吹出器具									
昇降機関連項目									
エレベーター機械室のフック、ロープ用開口									
エレベーター機械室の搬入用開口及び同塞ぎ									
エレベーター乗り場乗降扉受けコンクリート持ち出し									
エレベーター押印、インジケータ穴開け、補強、穴埋め (コンクリート、石、金属パネル、CB貼り部分)									
エレベーター乗場の三方枠、幕板									
エレベーターガイドレール取付用中継ビーム									
エレベーター用のインターホン (取付共)									
同上用配線									
EV用ITVカメラ									
同上用配線									
管制運転スイッチ									
エレベーター監視盤関係の各種配線									
エレベーター用電源の配管、配線									
乗降機器取付後の周囲の壁、床の仕上げ									
BGM放送配管、配線 (EV制御盤まで)									
機械式換気設備									
昇降路内点検用コンセント									
機械室内点検用コンセント及び照明設備									
エレベーターピットの防水工事									
エスカレーター搬入用開口									
エスカレーターの受け梁									
エスカレーターピットの防水工事									
エスカレーター周囲の落下防止手すり									
エスカレーター制御盤までの電源の配管配線									
エスカレーターと防火シャッター間の連絡用信号線の配管配線									
エスカレーターに設置するスプリンクラー、スピーカー、照明設備、外装工事									

項目	建築	電気	空調	給排水	ガス	昇降機	その他	別途	備考
給排水・衛生・ガス関連項目									
給水引込工事									



【主要な工事概要】

外部改修	外壁既存ガラスブロック撤去の上、カーテンウォール新設
	外壁既存タイル一部改修
	既存トップライト用排煙窓改修
室内温水プール改修	プール水槽塗装改修(一般用、児童用、幼児用)
	既存子ども用滑り台改修
	北壁面: 既存吸音コンクリートブロック壁撤去の上、カーテンウォール新設
	南壁面: 塗装(吹付)一部改修
更衣室	天井: 黒曜石系パーライト一部改修
	床: 仕上材改修、壁: 塗装(吹付)改修、天井: 仕上・下地材改修
手洗いコーナー・腰消毒槽	既存洗面台及びブース改修
	床・壁・天井: 仕上・下地材改修
便所	腰消毒槽埋設、掃除用具入: ブース改修
シャワー室	床・壁・天井: 仕上・下地材改修、既存トイレブース改修
機能回復訓練室	床・壁・天井: 仕上・下地材改修、既存シャワー隔板改修
	プール水槽: 塗装改修
	壁: 仕上材一部改修
	腰消毒槽埋設



配置・参考仮設計画図 S=1/300

工事名	くりはま花の国プール改修その他工事		設計者資格氏名				課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課
図面名称	工事概要、案内図、配置図	図番	A-05	縮尺	No Scale	作図	令和2年8月 日			

【改修前(既存)】外部仕上表

外壁タイル	50角磁器質タイル(マスク工法)、一部:150角磁器質タイル			塗装の凡例	RE-T:合成樹脂エマルジョン系複層模様吹付け材		
ガラスブロック	145角				VE:塩化ビニル樹脂エナメル		
					EP:合成樹脂エマルジョンペイント		

【改修前(既存)】内部仕上表

階	室名	床	巾木	壁	天井	廻り縁	備考
1階	室内温水プール	仕上	特殊塩ビシート2.9t	テラゾーブロック	RE-T吹付け	黒曜石系パーライト吹付け5t、梁部:RE-T吹付け	-
		下地	モルタル	H=150	コンクリート化粧打放し	コンクリート打放し	
	更衣室(男・女)	仕上	EP塗り	テラゾーブロック	RE-T吹付け	VE塗り	塩ビ
		下地	コンクリート金ゴテ押え	H=150	コンクリート化粧打放し	ケイ酸カルシウム板6t	
	踏込(男・女)	仕上	同上	ビニル巾木	同上	同上	同上
		下地					
	手洗コーナー(男・女)	仕上	特殊塩ビシート2.9t	-	陶器質タイル(100角)	VE塗り	同上
		下地	コンクリート金ゴテ押え		モルタル	石綿セメント板(アスベスト含有)6t	
	便所・通路(男・女)	仕上	磁器質モザイクタイル	-	同上	同上	同上
		下地	モルタル				
シャワー室(男・女)	仕上	同上(シャワーブース内:長尺シート3t)	-	同上	同上	同上	
	下地						
腰洗槽(男・女)	仕上	磁器質モザイクタイル	-	同上	同上	同上	
	下地	モルタル					
機能回復訓練室	仕上	特殊塩ビシート2.9t、一部:磁器質タイル(腰洗槽)	テラゾーブロック	RE-T、一部:陶器質タイル(100角)	ヒル石吹付け5t、梁部:RE-T吹付け、一部:VE塗り	-	
	下地	コンクリート金ゴテ押え	H=150	コンクリート化粧打放し、一部:モルタル	コンクリート打放し、一部:ケイ酸カルシウム板6t		

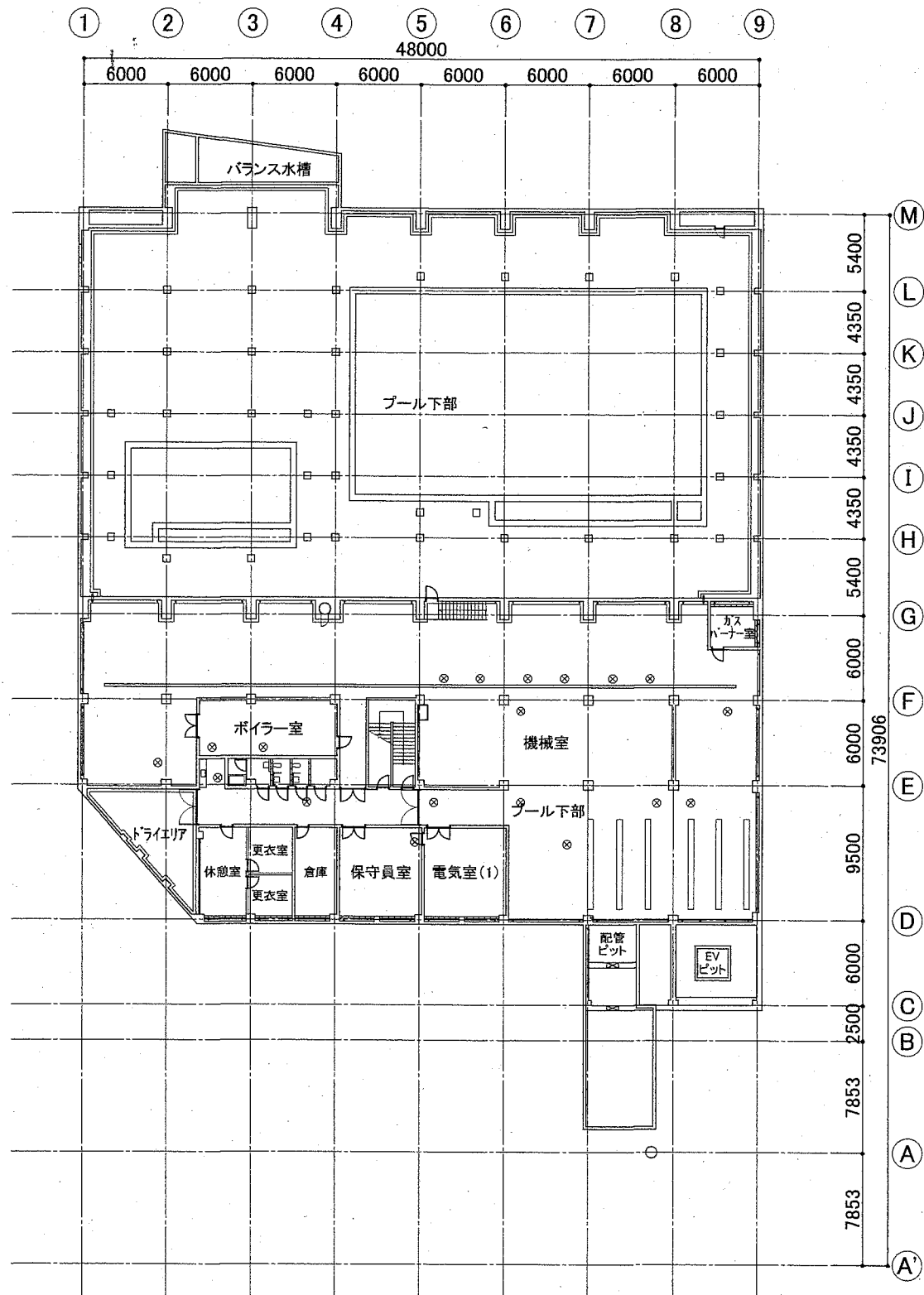
【改修後】外部仕上表

外壁タイル	既存タイル清掃(高圧洗浄10~15MPa)	ガラスブロック	既存撤去、カーテンウォール新設	塗装の凡例	RE:複層仕上塗材(ウレタン系、凹凸状、吹付)		
	既存タイル浮き・ひび割れ部分:アンカーピンコック部分エポキシ樹脂注入工法(400穴)				EP:合成樹脂エマルジョンペイント		
	タイル打診調査				EP-G:つや有合成樹脂エマルジョンペイント		
					SOP:合成樹脂調合ペイント		

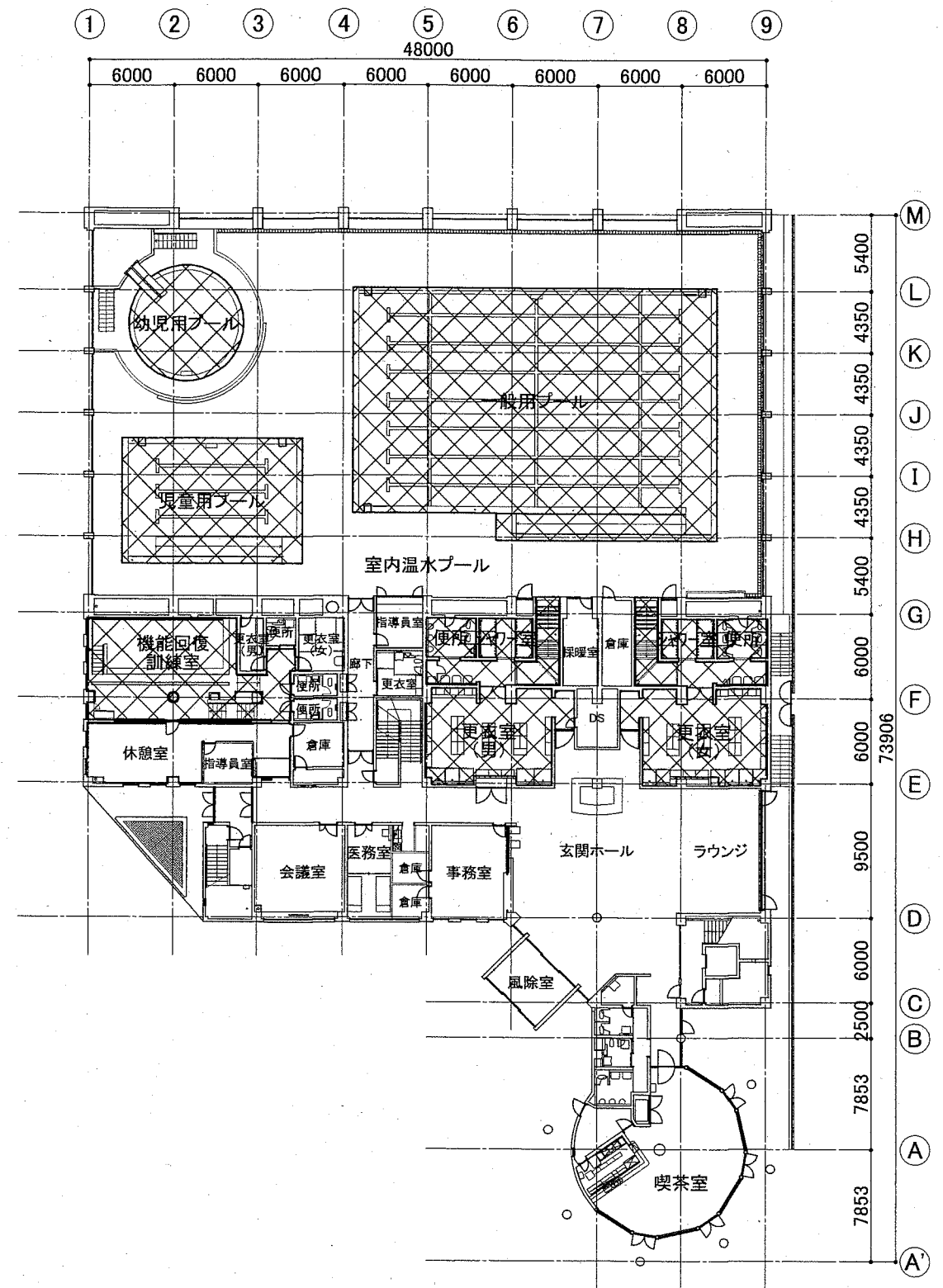
【改修後】内部仕上表

階	室名	床	巾木	壁	天井	廻り縁	備考	
1階	室内温水プール	仕上	既存利用	既存利用	既存利用、一部:RE吹付(下地調整RB種)	既存利用、一部:黒曜石系パーライト吹付け5t(下地全面撤去)	-	
		下地	既存利用		既存利用	既存利用		
	更衣室(男・女)	仕上	複層ビニル床シート2.9t張り(防滑性、防カビ、抗菌、重歩行)、一部:ロッカー台EP-G塗り B種	既存利用	RE吹付(下地調整RB種)	EP塗り B種(下地調整RB種)	既存撤去 塩ビ廻り縁 (新設)	
		下地	既存EP-G塗り部、下地調整(RB種)の上、セルフペリング塗り12t程度	一部:塩ビ巾木 H=150	既存利用	既存材撤去(天井下地共)の上、 ケイ酸カルシウム板6t(目透かし)張り(軽量鉄骨天井下地共@300程度)		
	踏込(男・女)	仕上	同上	既存撤去 塩ビ巾木H=60	同上	同上	同上	
		下地						
	手洗コーナー(男・女)	仕上	既存撤去の上、複層ビニル床シート2.9t張り(防滑性、防カビ、抗菌、重歩行)	-	既存タイル撤去(下地モルタル共)の上 陶器質タイル張り(200角)	EP塗り B種(下地調整RB種)	同上	
		下地	既存利用		下地モルタル15t程度(新設)	既存石綿セメント板(アスベスト含有)撤去(天井下地共)の上、 ケイ酸カルシウム板6t(目透かし)張り(軽量鉄骨天井下地共@300程度)		
	便所・通路(男・女)	仕上	既存タイル撤去(下地モルタル共)の上、 磁器質タイル張り(200角)	-	同上	同上	同上	腰洗槽埋設
		下地	既存押えコンクリート撤去の上 軽量コンクリート200t(新設)					※軽量コンクリートはFc=21N/mm ² 、S18
シャワー室(男・女)	仕上	同上	-	同上	同上	同上		
	下地							
機能回復訓練室	仕上	一部タイル撤去(下地モルタル、カッター入れ共) 複層ビニル床シート2.9t張り	既存利用	既存タイル撤去(下地モルタル、カッター入れ共)の上、 陶器質タイル張り	既存利用	-	腰洗槽埋設	
	下地	既存利用		下地モルタル15t程度(新設)	既存利用			

工事名	くりはま花の国プール改修その他工事			設計者資格氏名	課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課
図面名称	仕上表(改修前・改修後)	図番	A-06	縮尺	No Scale	作図	令和2年8月 日	



B1階平面図 S=1/300



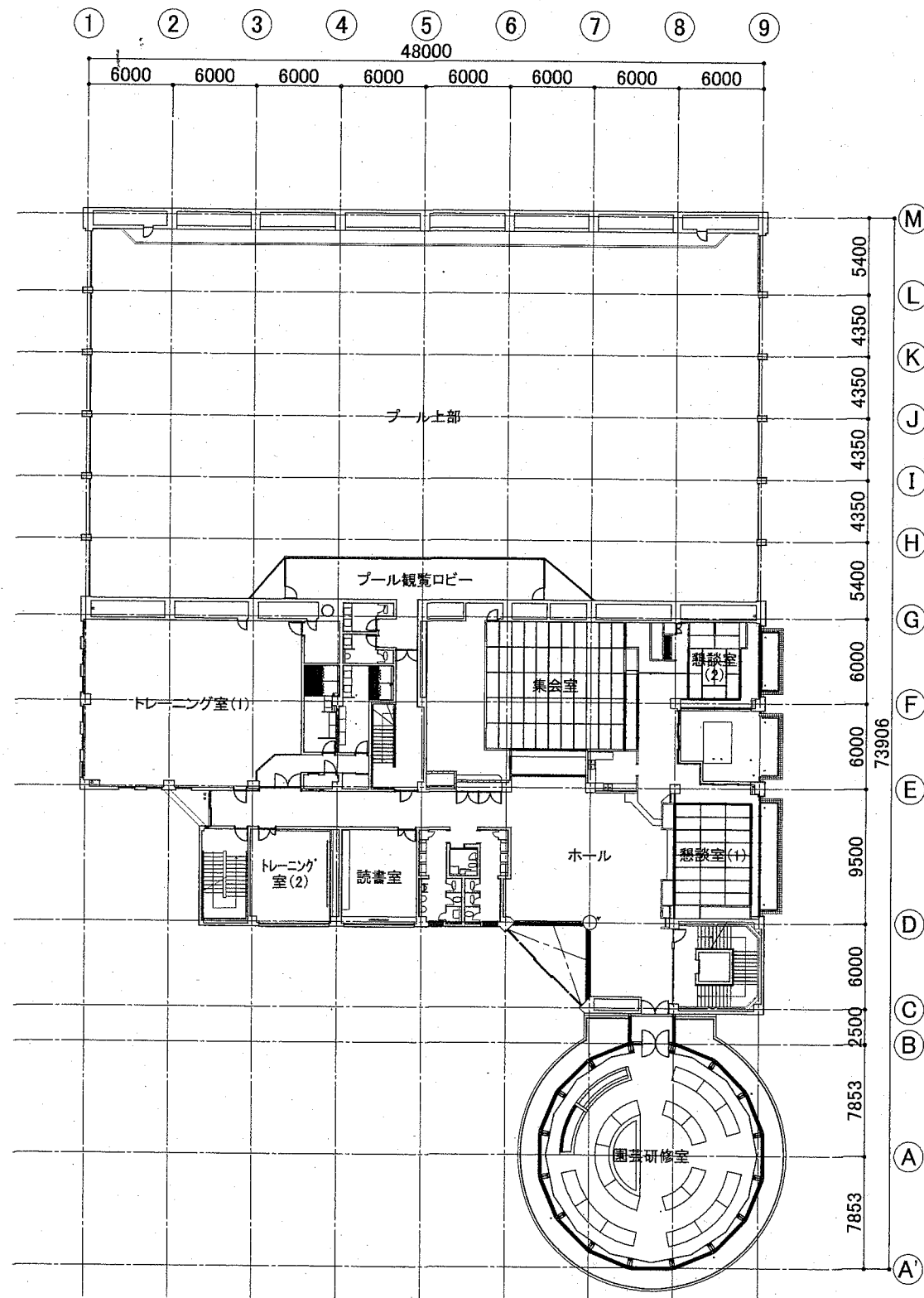
1階平面図 S=1/300

凡例

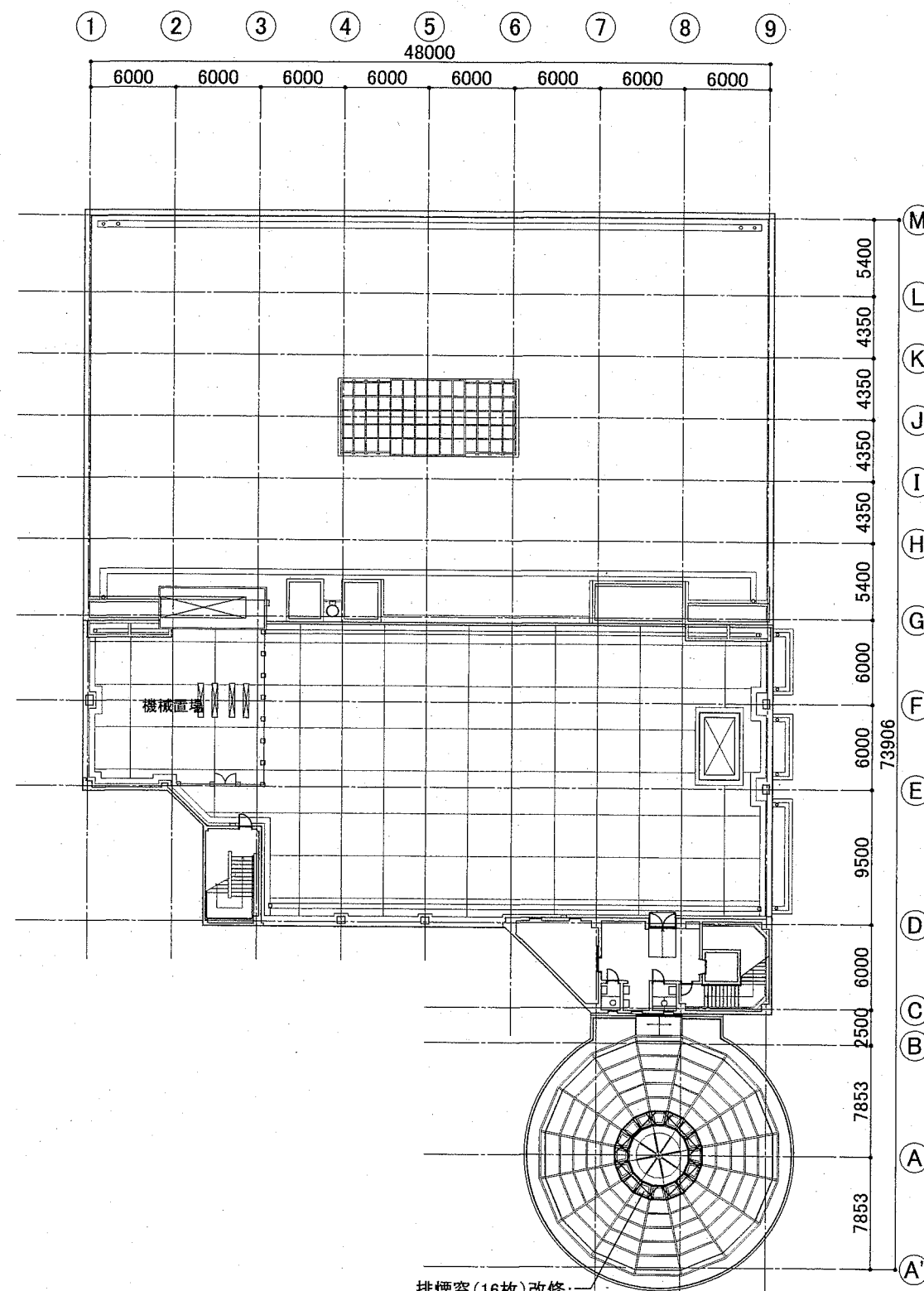
改修範囲	
------	--

工事名	くりはま花の国プール改修その他工事		設計者資格氏名	課長	主査等	担当者
図面名称	既存平面図(1)	図番	A-07	縮尺	A2:1/300	作図
					令和2年8月 日	

横須賀市
都市部 公共建築課



2階平面図 S=1/300



排煙窓(16枚)改修:
既存排煙オペレーター(16台)撤去の上、新設
(排煙窓可動部品の交換含む)

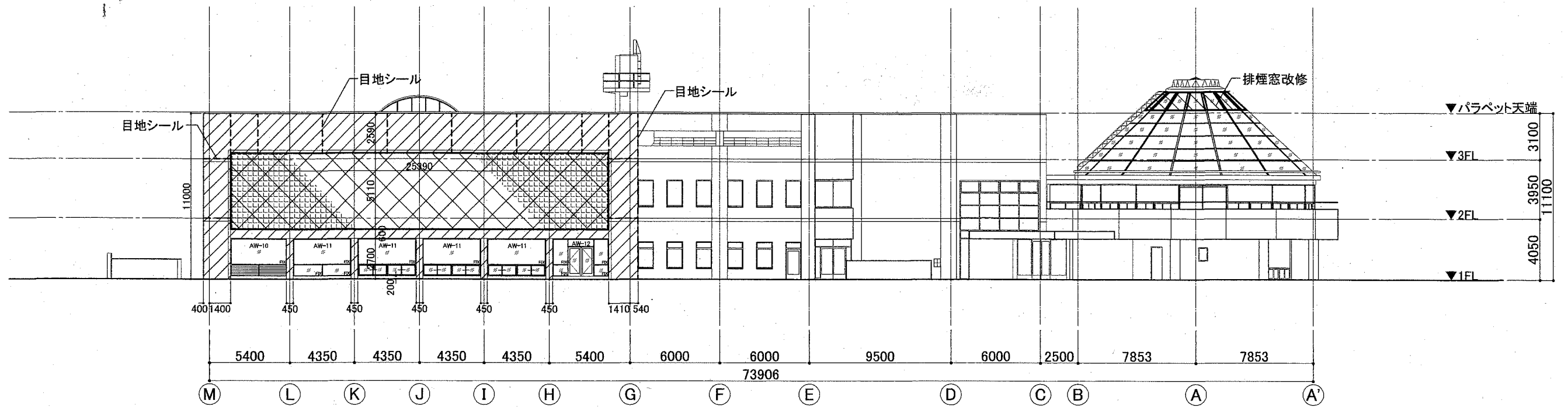
3階平面図 S=1/300

凡例

改修範囲	

工事名	くりはま花の国プール改修その他工事		設計者資格氏名		課長	主査等	担当者
図面名称	既存平面図(2)	図番	A-08	縮尺	A2:1/300	作図	令和2年8月 日

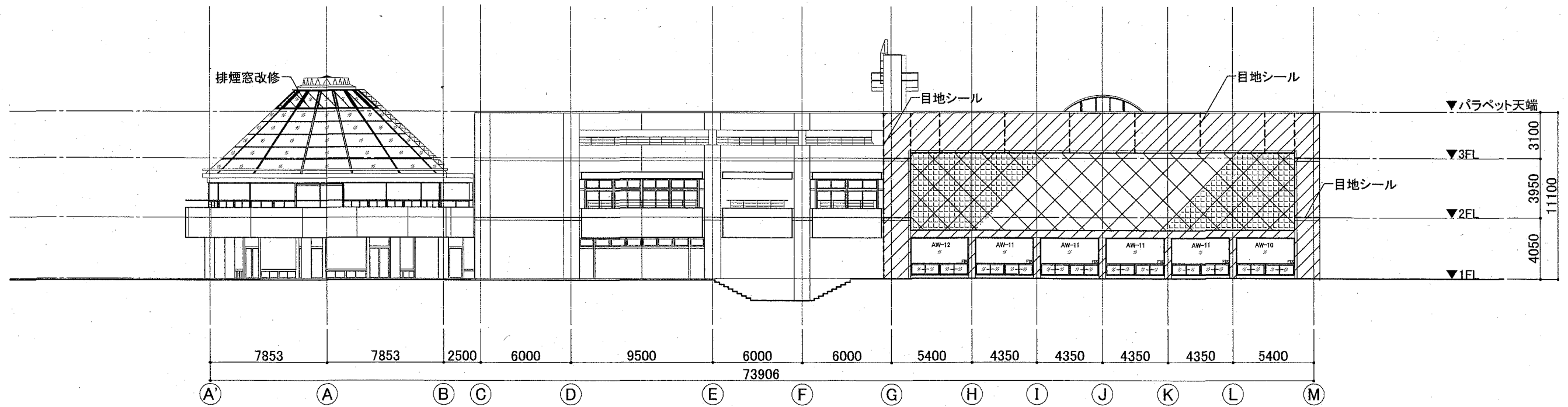
横須賀市
都市部 公共建築課



西立面図 S=1/200

外壁建具内法開口寸法

建具番号	W × H
AW-10	3775 × 2450
AW-11	3900 × 2450
AW-12	3765 × 2450

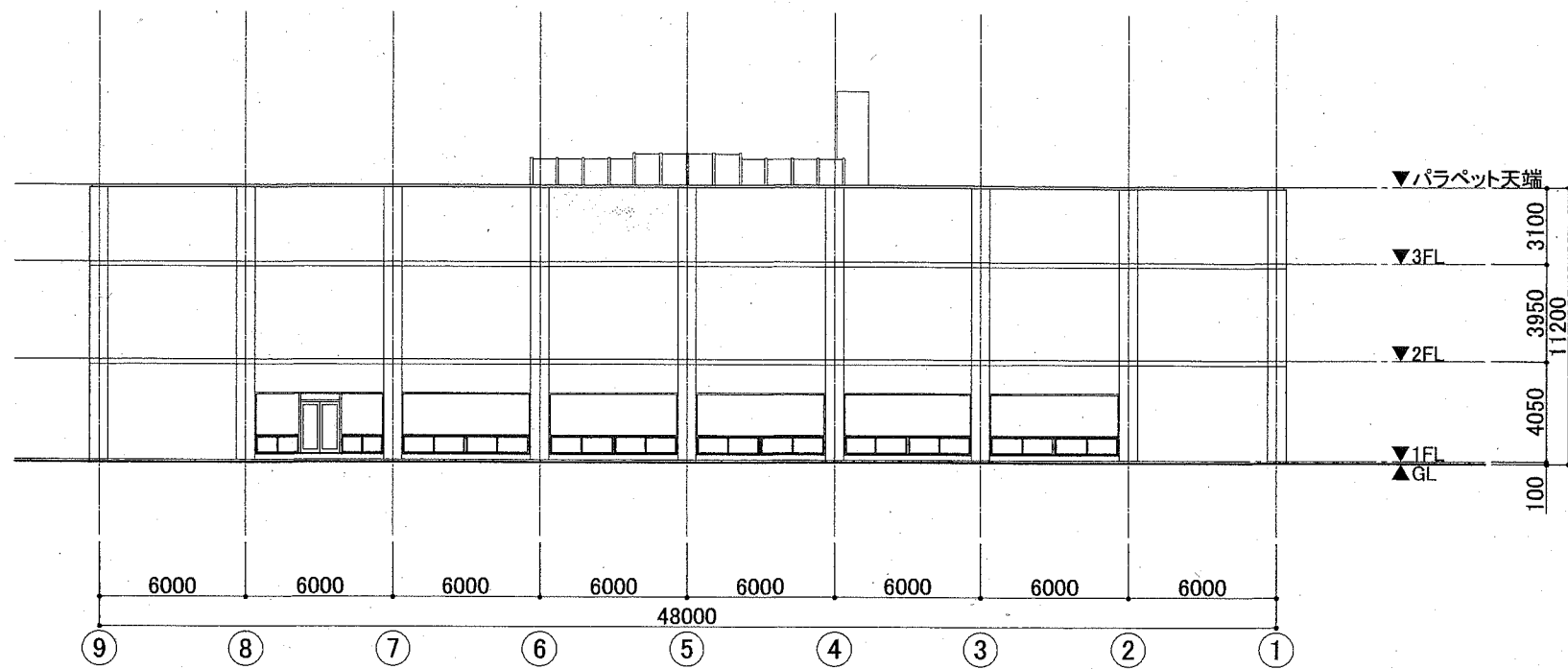


東立面図 S=1/200

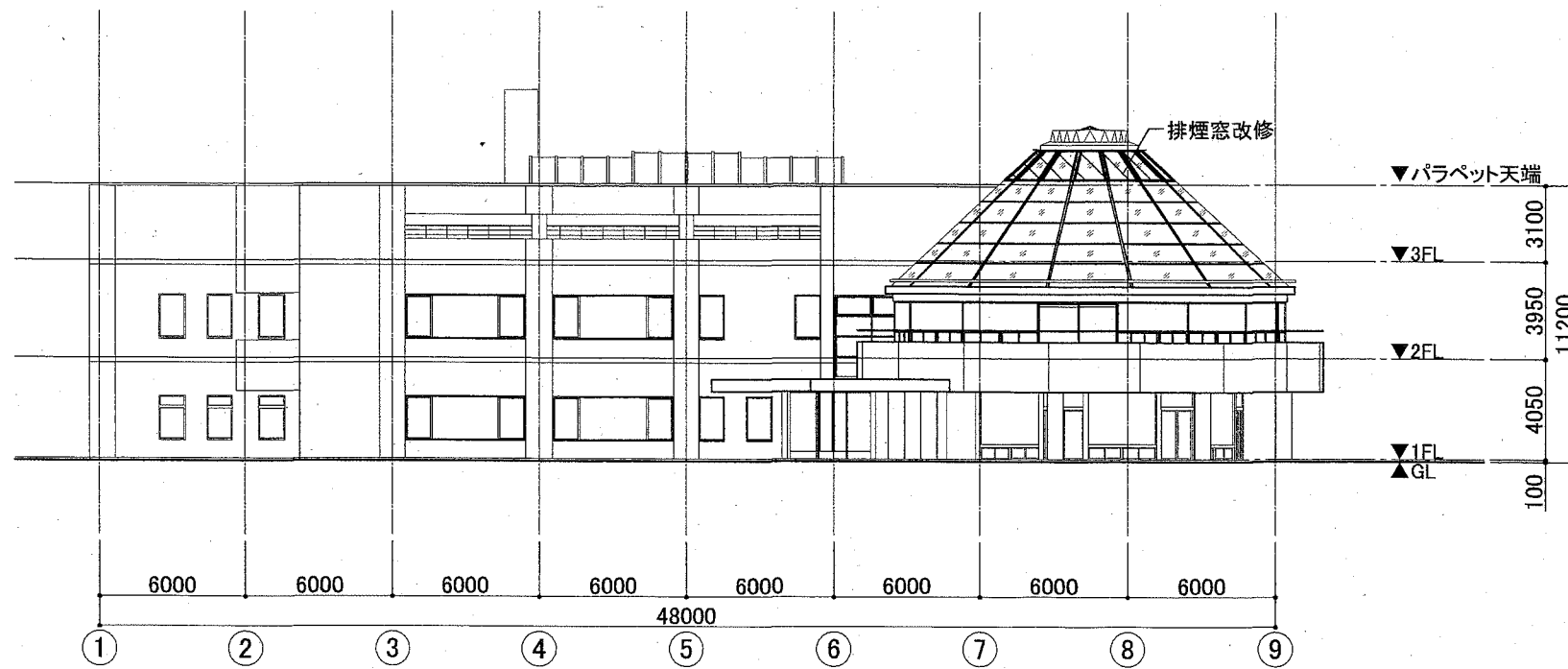
凡例

タイル改修範囲 (目地・サッシ廻りシール打替え共)	
ガラスブロック改修範囲	
排煙窓改修範囲	

工事名	くりはま花の国プール改修その他工事		設計者資格氏名				課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課
図面名称	既存立面図(1)	図番	A-09	縮尺	A2:1/200	作図	令和2年8月 日			



北立面図 S=1/200



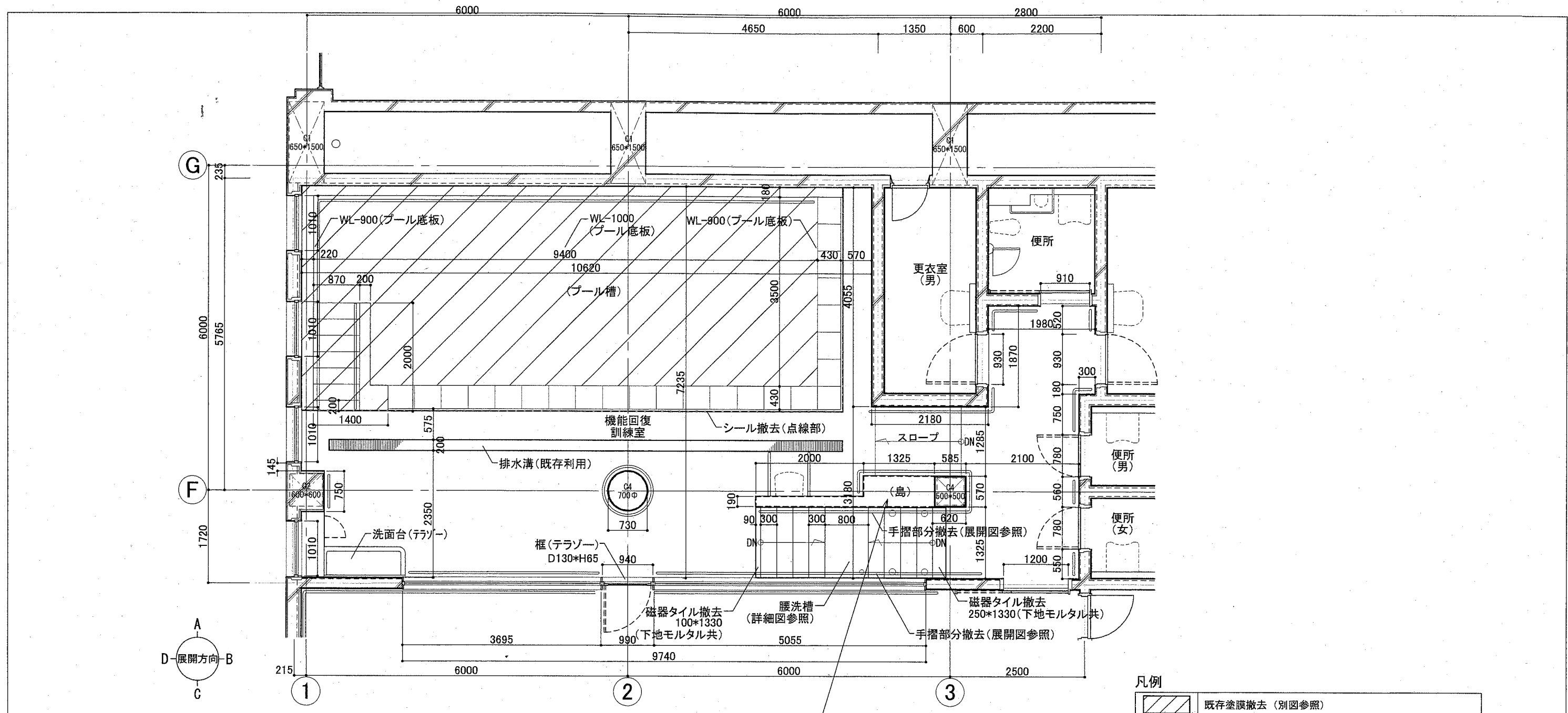
南立面図 S=1/200

凡例

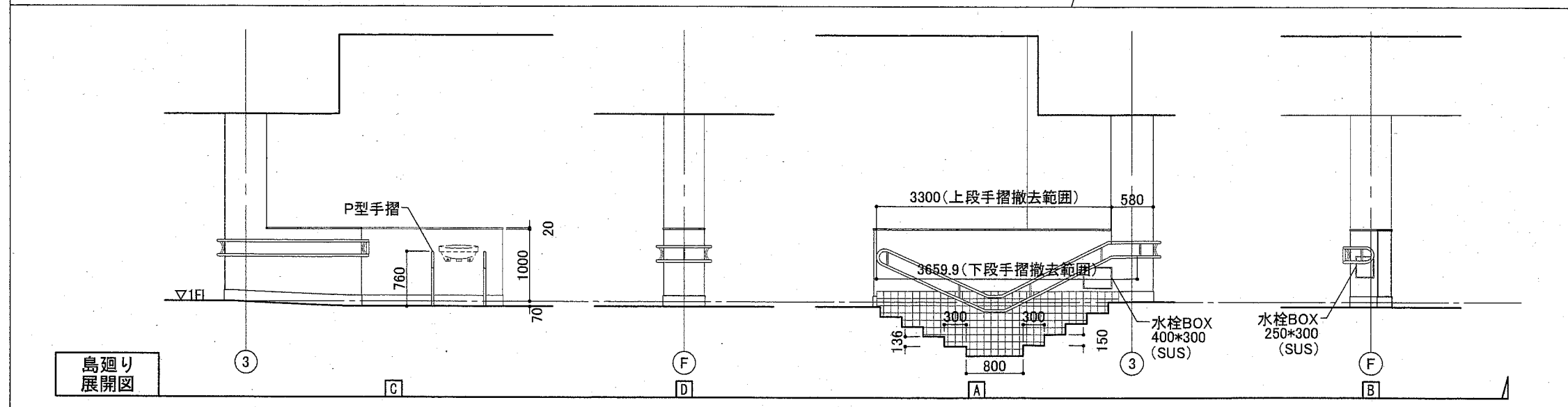
タイル改修範囲 (目地・サッシ廻りシール打替え共)	
ガラスブロック改修範囲	
排煙窓改修範囲	

工事名	くりはま花の国プール改修その他工事	設計者資格 氏名				課長	主査等	担当者
図面名称	既存立面図(2)	図番	A-10	縮尺	A2:1/200	作図	令和2年8月 日	

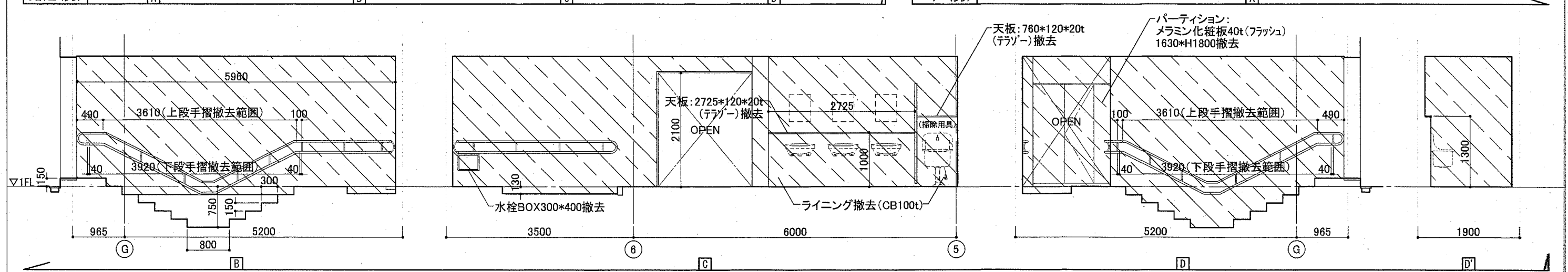
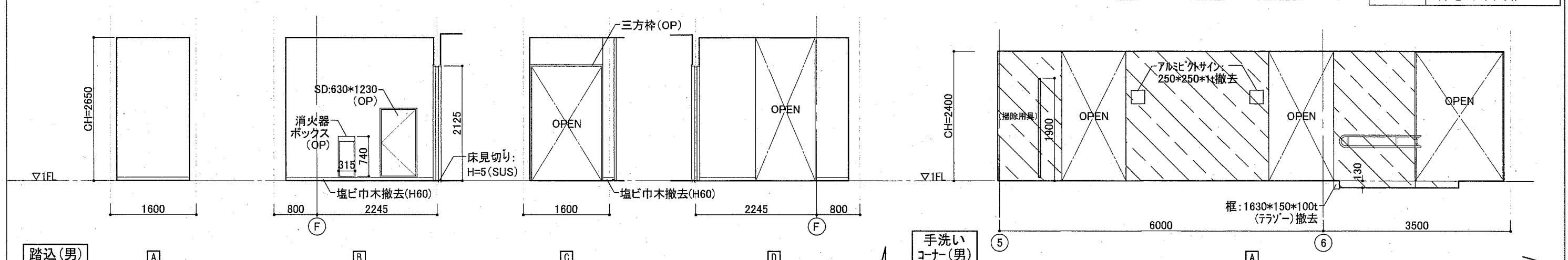
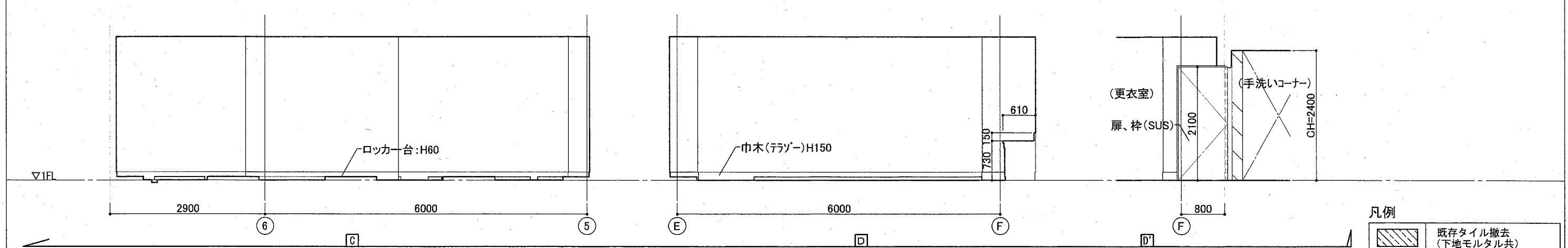
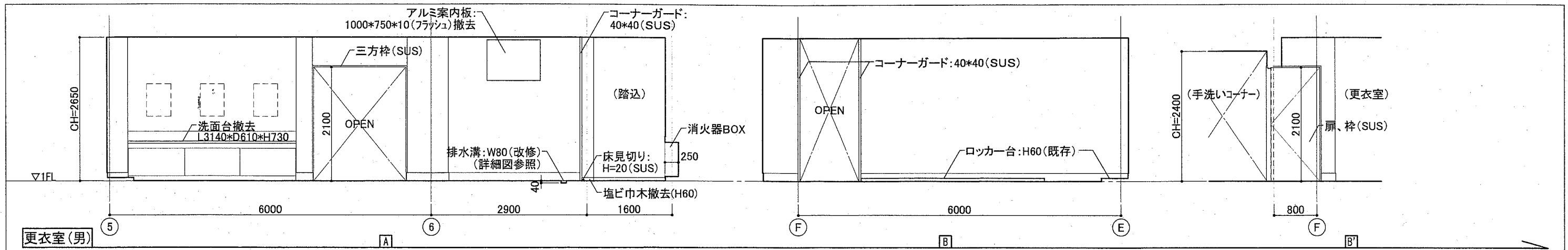
横須賀市
都市部 公共建築課



※WL=1FL-191



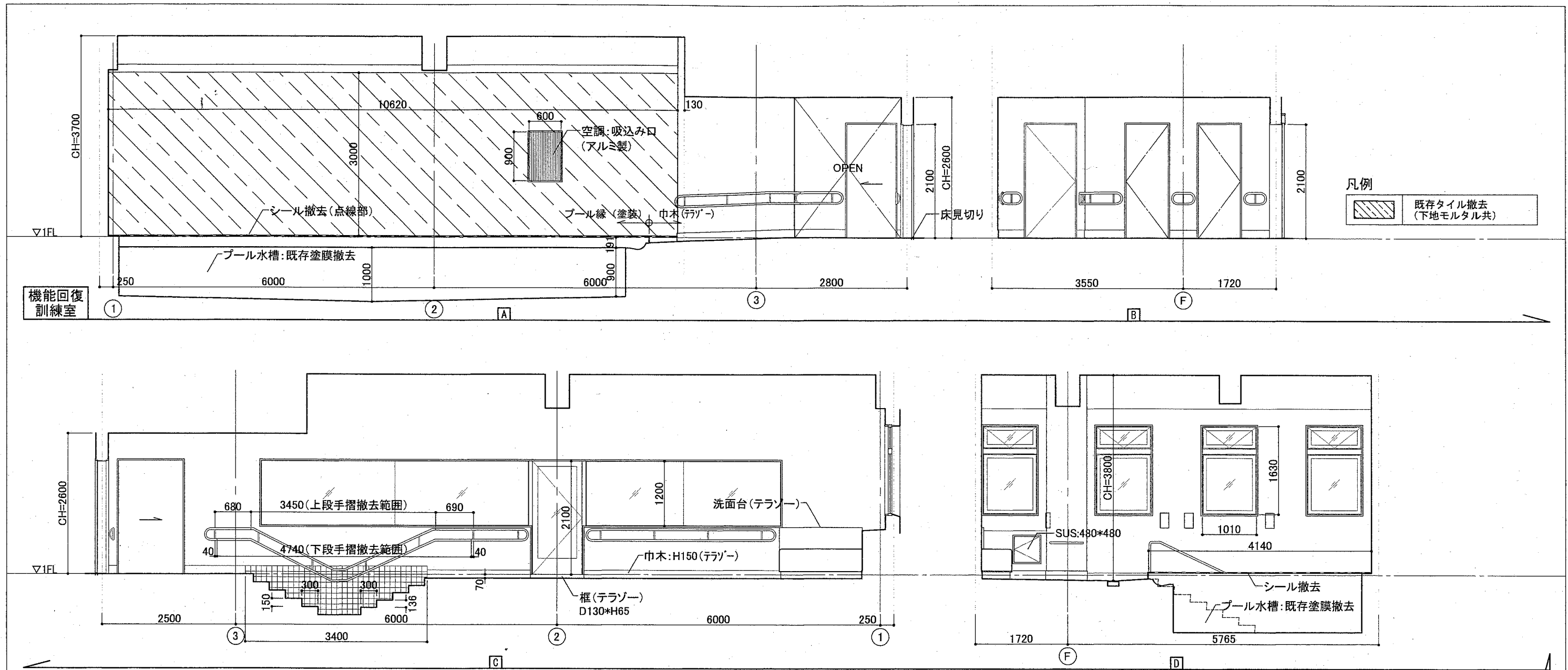
工事名	くりはま花の国プール改修その他工事		設計者資格氏名	課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課
図面名称	改修前平面詳細図(2) (機能回復訓練室)	図番	A-12	縮尺	A2:1/50	作図	



※特記なき限り、開口部寸法は枠内寸法

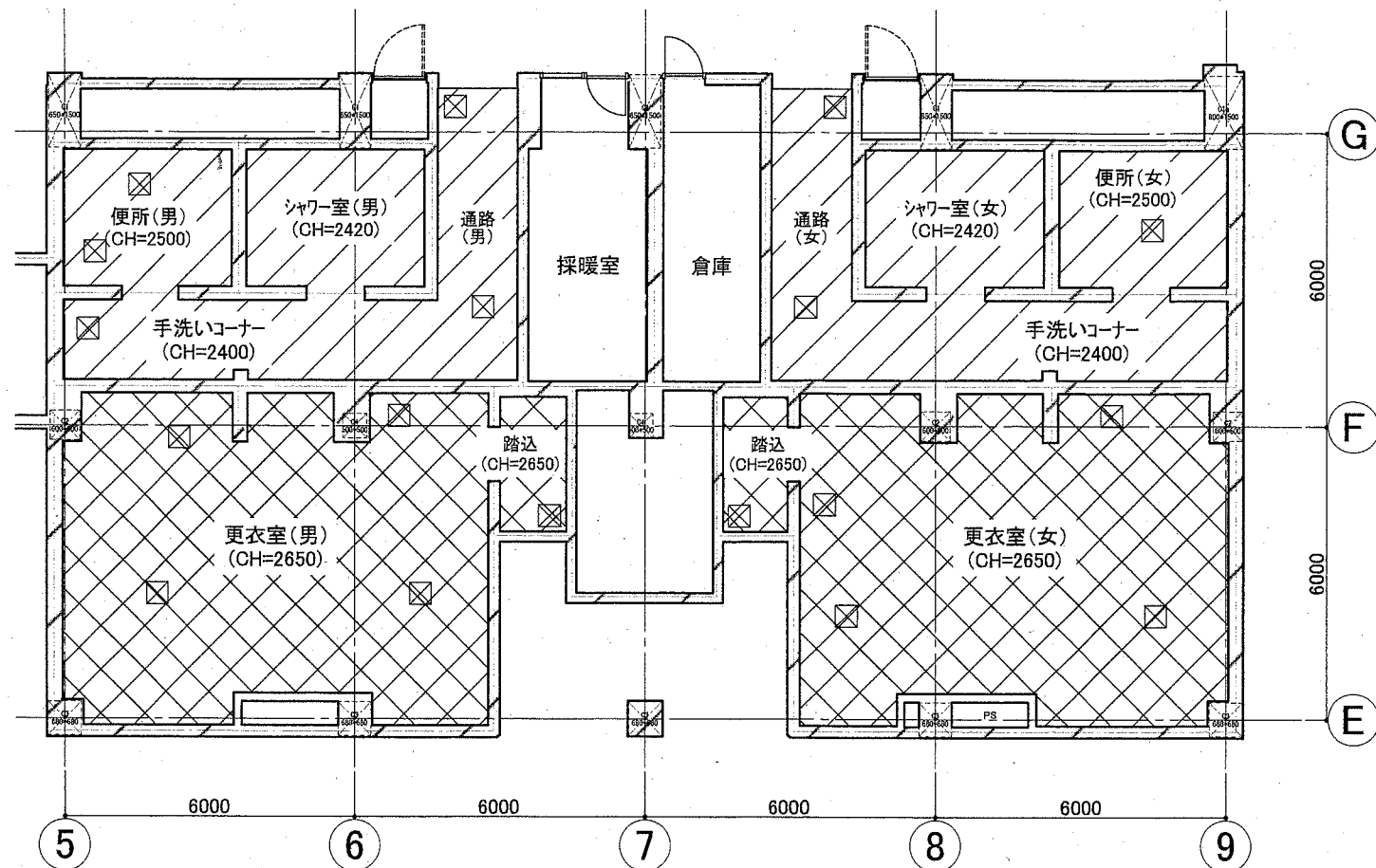
工事名	くりはま花の国プール改修その他工事		設計者資格氏名	課長	主査等	担当者
図面名称	改修前展開図(1)	図番	A-13	縮尺	A2:1/50	作図
					令和2年8月 日	

横須賀市
都市部 公共建築課

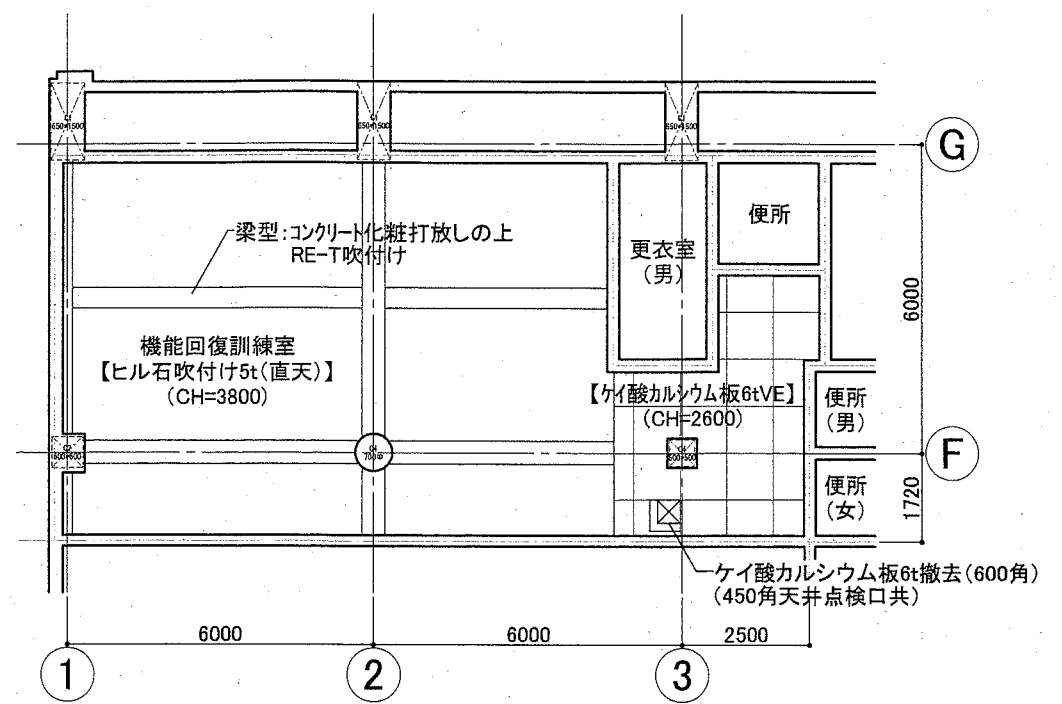


※特記なき限り、開口部寸法は枠内寸法

工事名	くりはま花の国プール改修その他工事		設計者資格氏名				課長	主査等	担当者
図面名称	改修前展開図(4)	図番	A-16	縮尺	A2:1/50	作図	令和2年8月日	横須賀市 都市部 公共建築課	

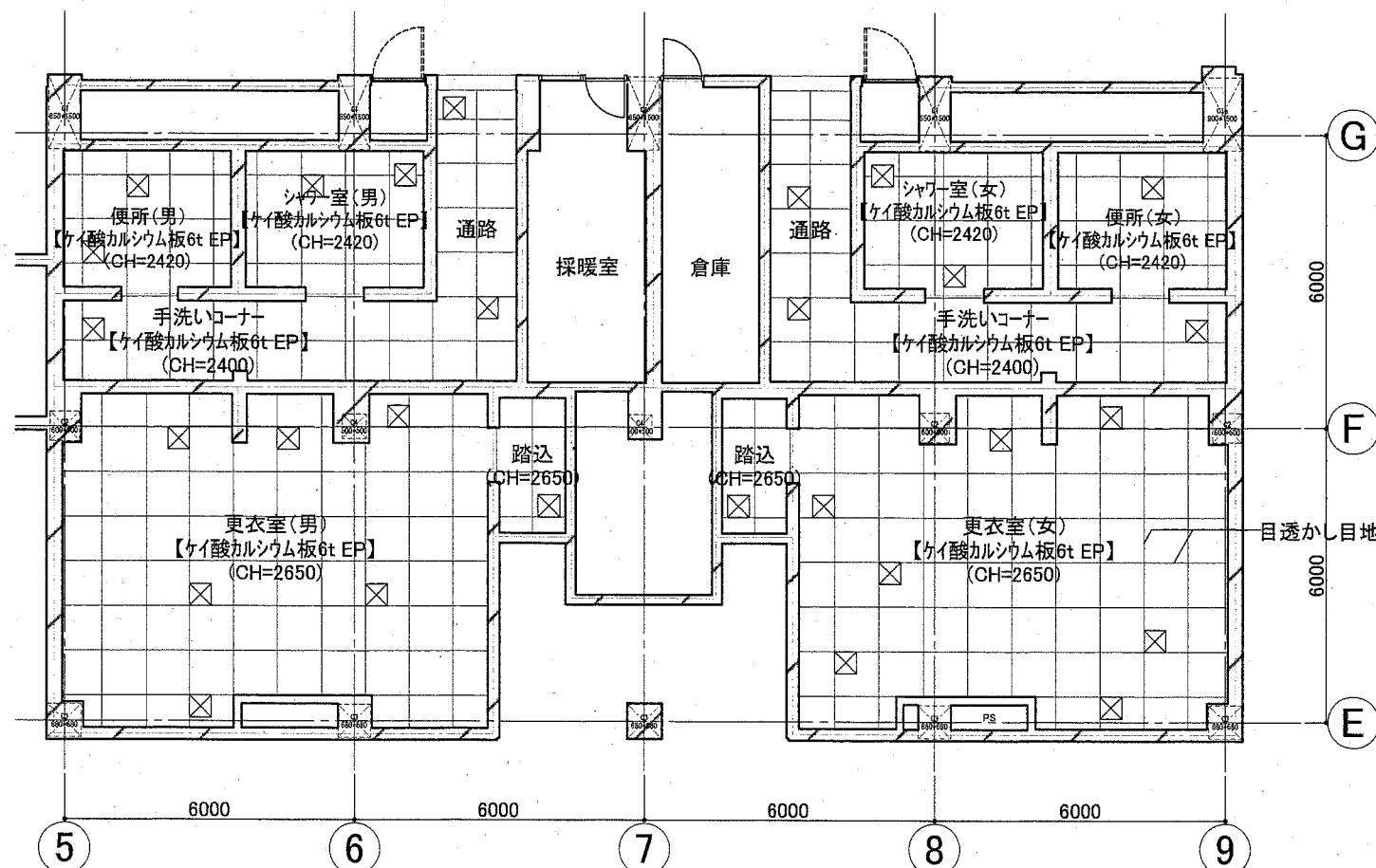


改修前天井伏図

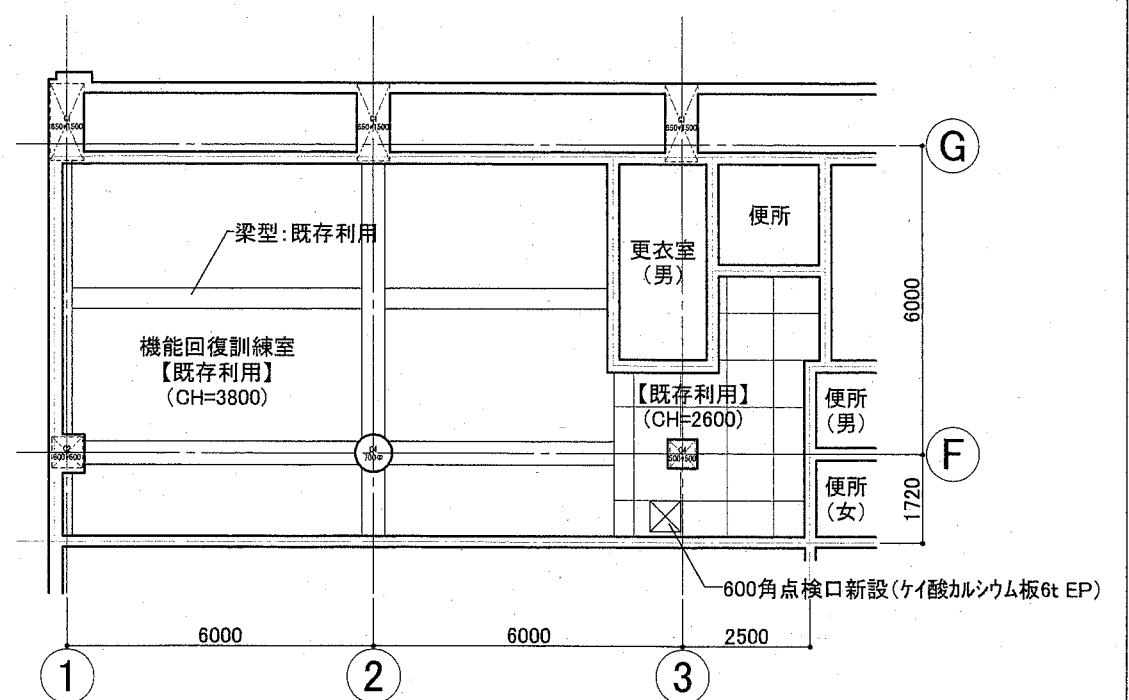


凡例

	ケイ酸カルシウム板6t撤去 (軽量鉄骨天井下地共)
	石綿セメント板6t(アスベスト含有)撤去 (軽量鉄骨天井下地共)



改修後天井伏図

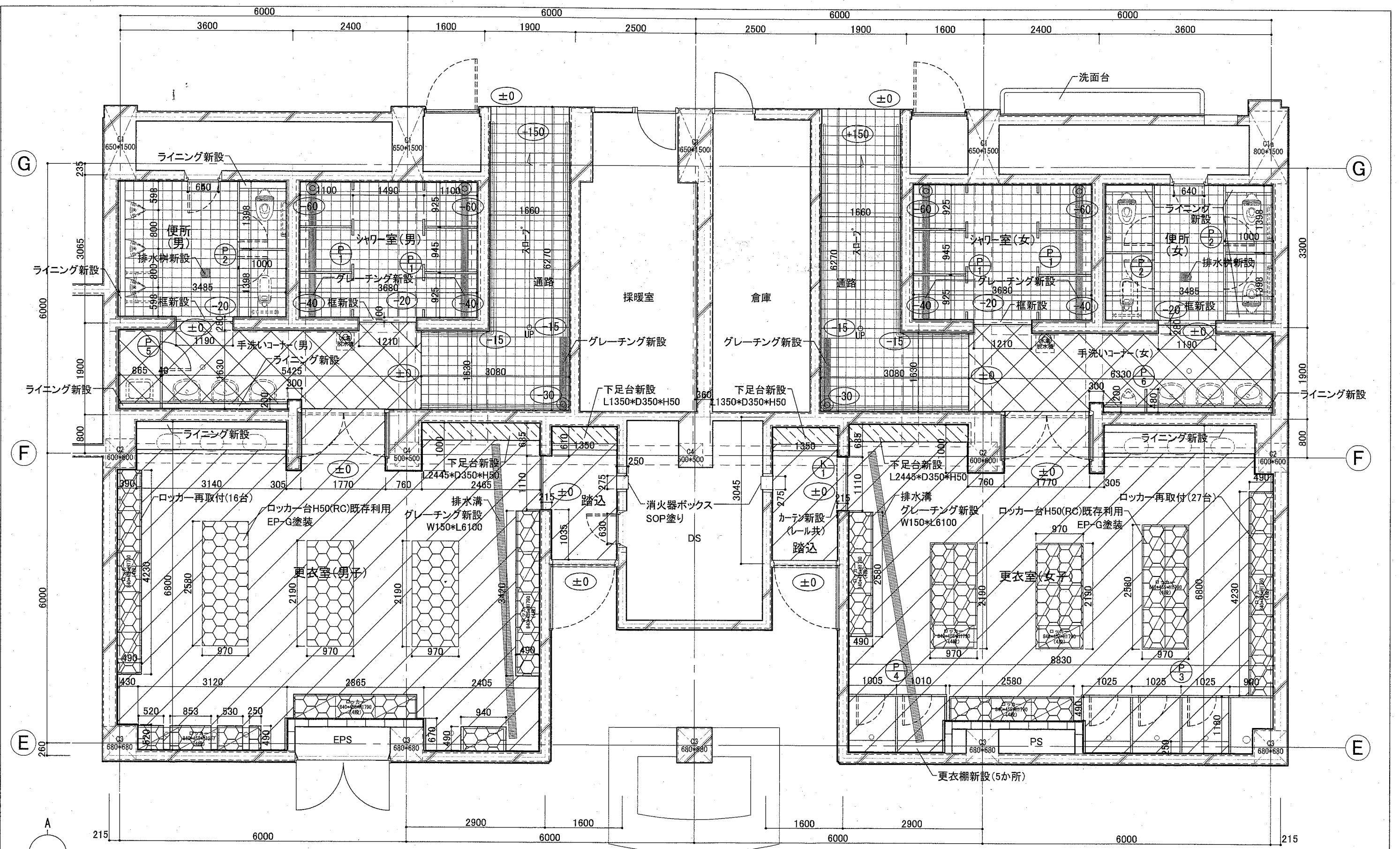


開口補強一覧表 (機械)

(W * H)	個数
300 × 300	8
150 × 150	2
910 × 910	4
250Φ	8

凡例

	天井点検口: 特記なき限り450角 (点検口の位置は監督員と協議)
※ケイ酸カルシウム板は、目透かし張りとする	

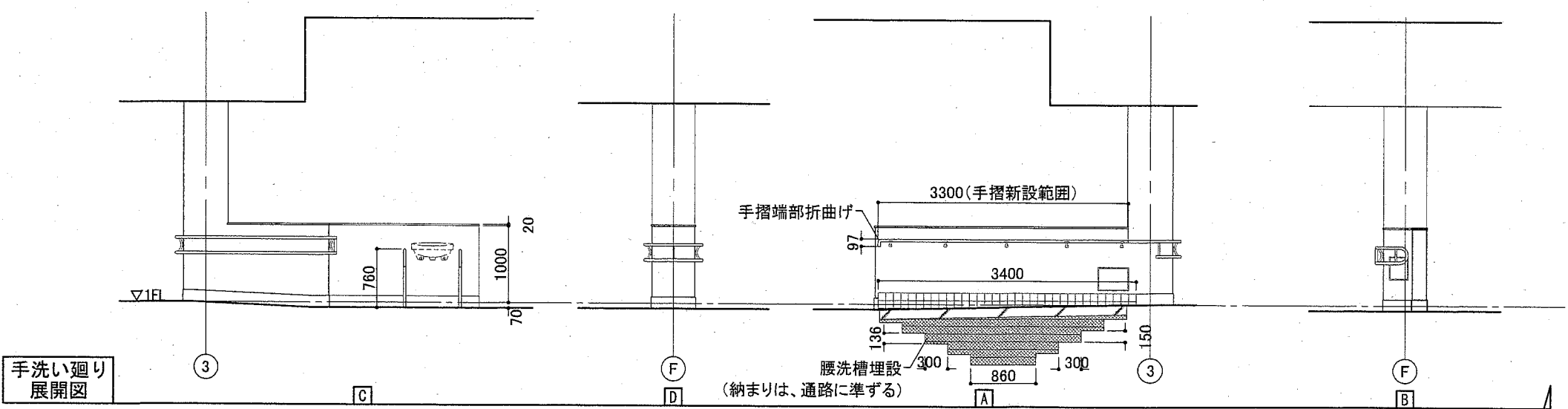
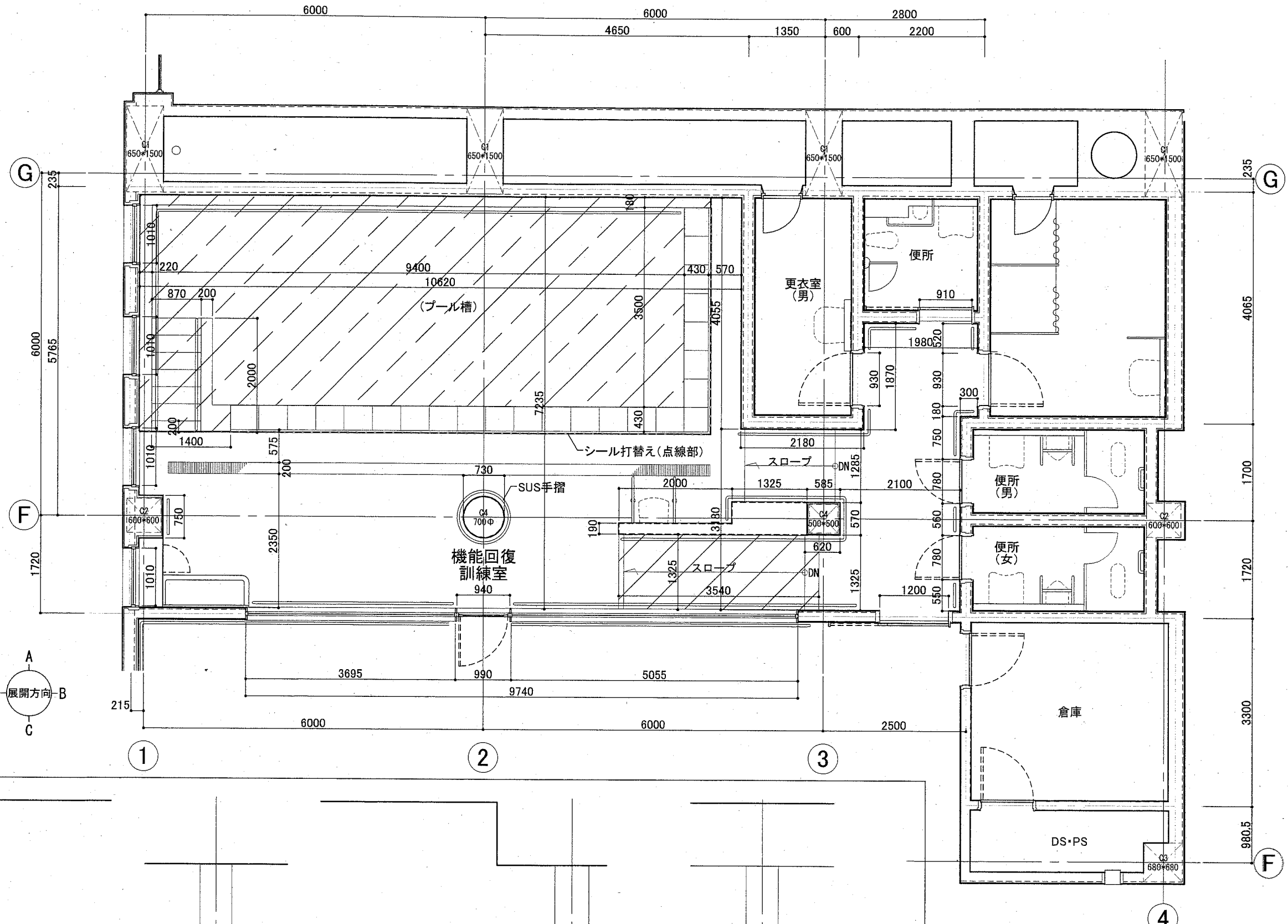


※ ○内数値は仕上げレベル差を示す。

凡例

	磁器タイル張り(下地の納まりは各詳細図参照)		EP-G塗り(B種)、下地調整(RB種、既存コンクリート面)
	複層ビニル床シート2.9t張り(下地:セルフレベルング12t程度)		EP-G塗り(B種)、下地調整(RB種、新規コンクリート面)
	複層ビニル床シート2.9t張り		

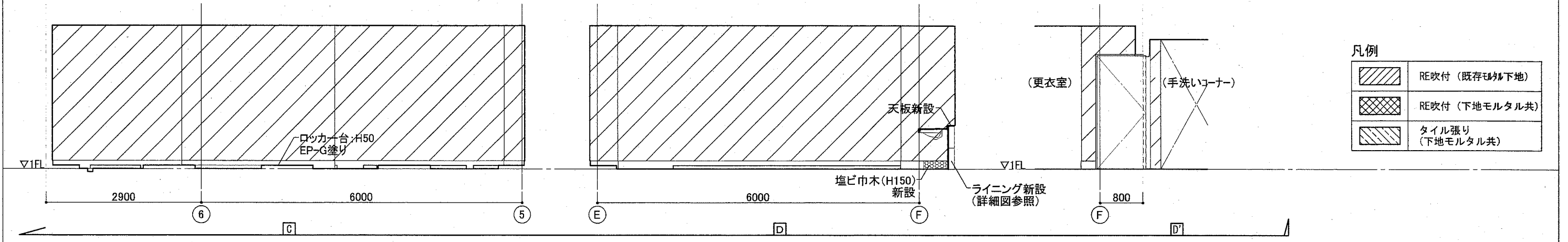
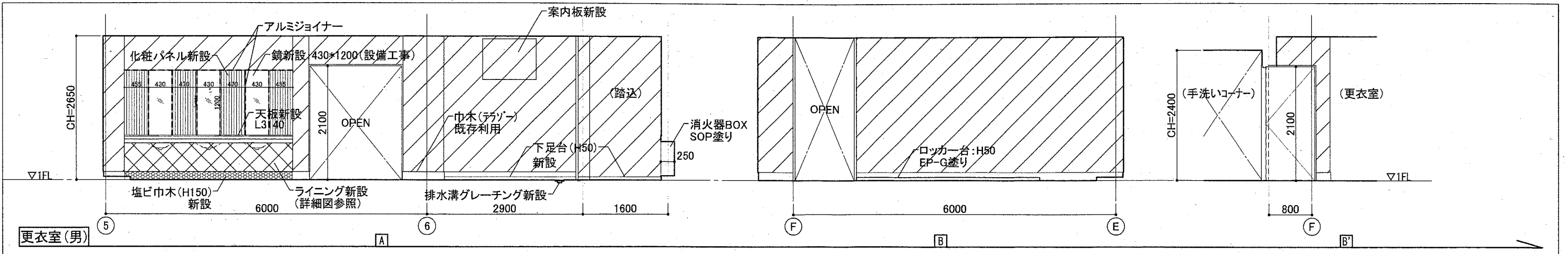
工事名	くりはま花の国プール改修その他工事		設計者資格氏名		課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課
図面名称	改修後平面詳細図(1)	図番	A-18	縮尺	A2:1/50	作図	令和2年8月 日	



凡例

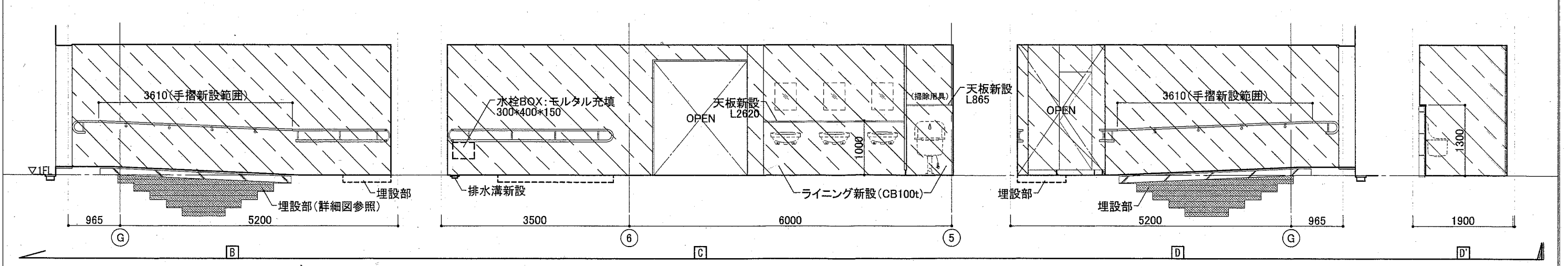
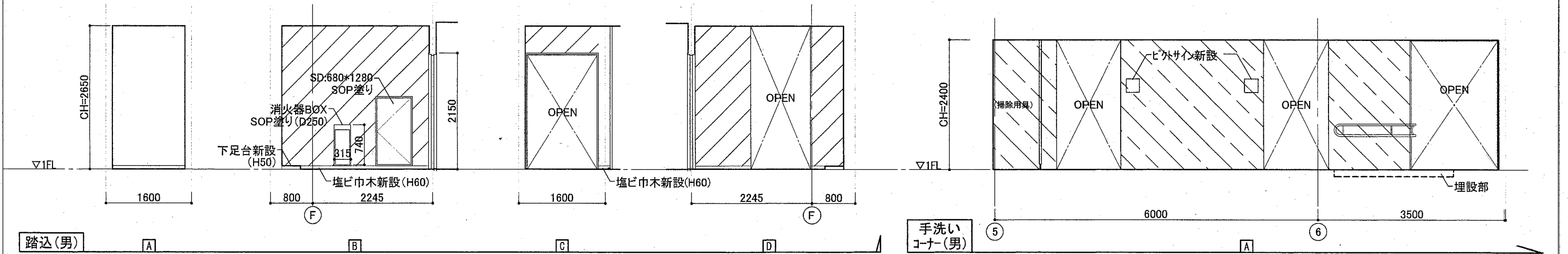
	既存塗膜撤去の上、プール用塗装
	複層ビニル床シート張り(モルタル下地)

工事名	くりはま花の国プール改修その他工事		設計者資格氏名			課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課
図面名称	改修後平面詳細図(2)	図番	A-19	縮尺	A2:1/50	作図	令和2年8月 日		

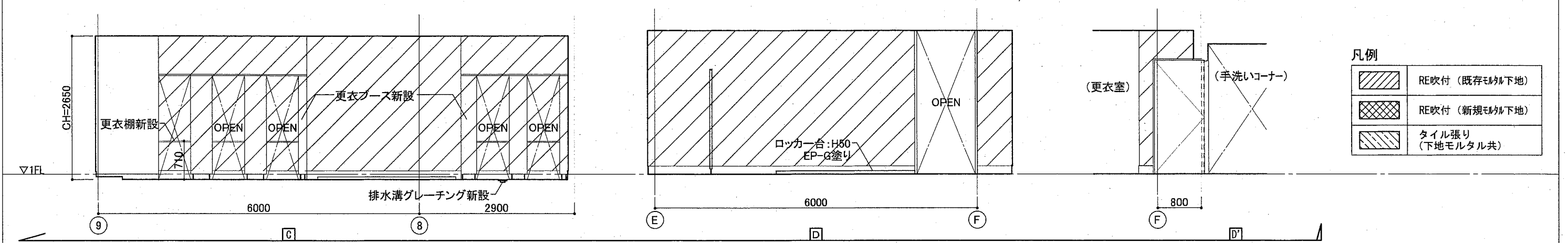
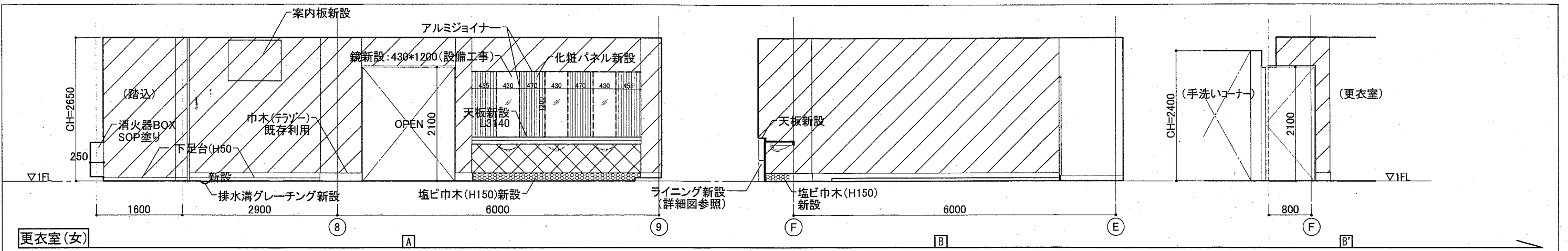


凡例

	RE吹付 (既存モルタル下地)
	RE吹付 (下地モルタル共)
	タイル張り (下地モルタル共)

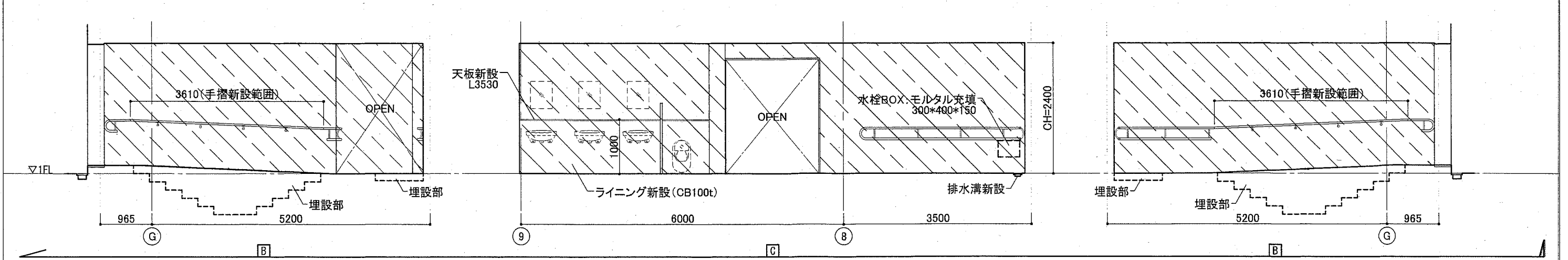
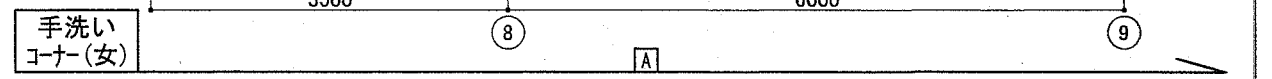
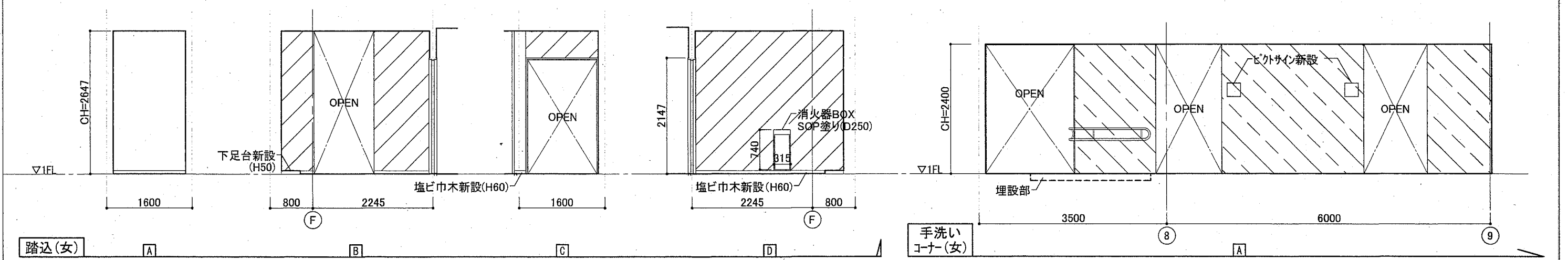


工事名	くりはま花の国プール改修その他工事		設計者資格氏名				課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課
図面名称	改修後展開図(1)	図番	A-20	縮尺	A2:1/50	作図	令和2年8月日			

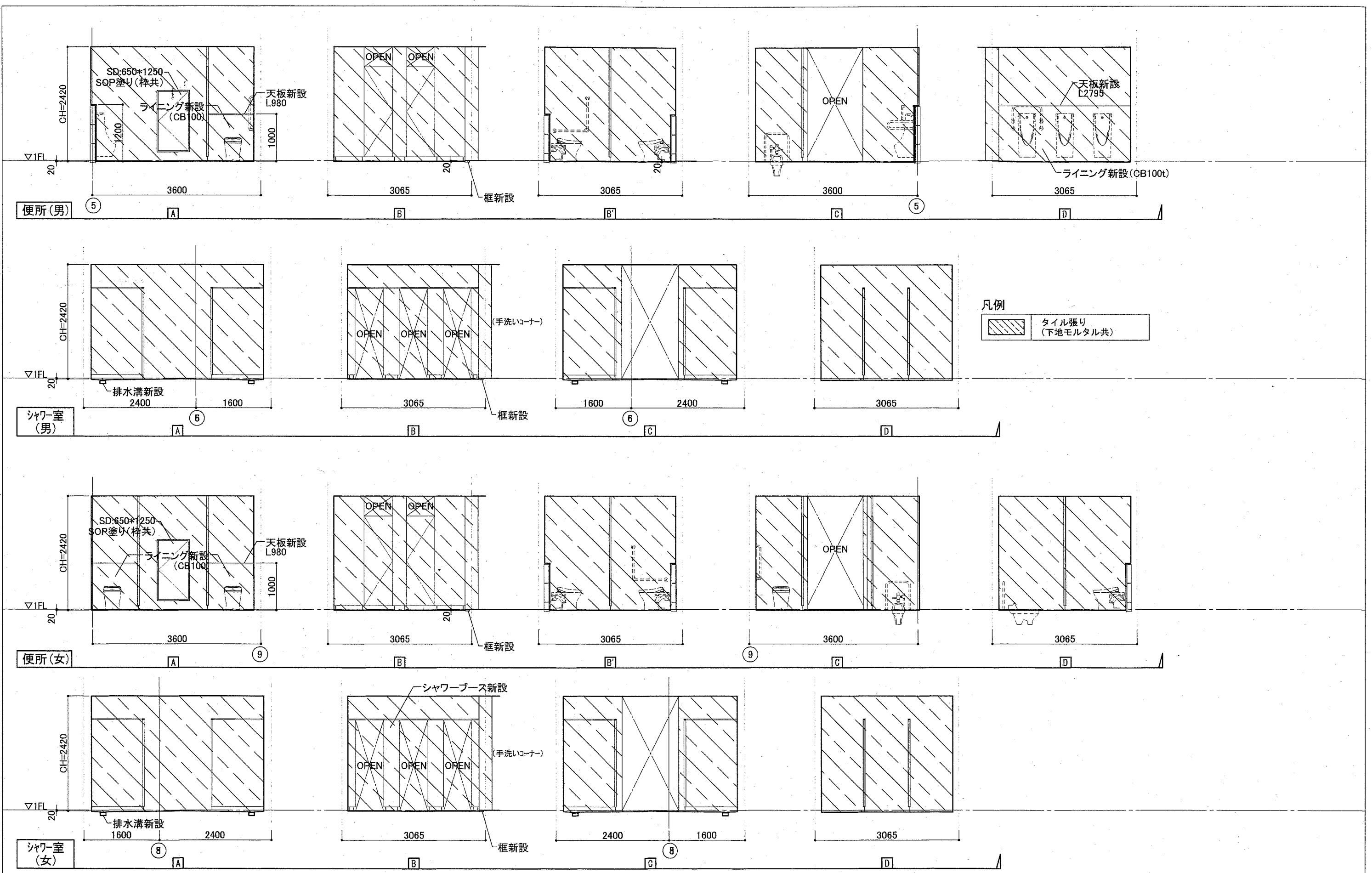


凡例

	RE吹付 (既存モルタル下地)
	RE吹付 (新規モルタル下地)
	タイル張り (下地モルタル共)

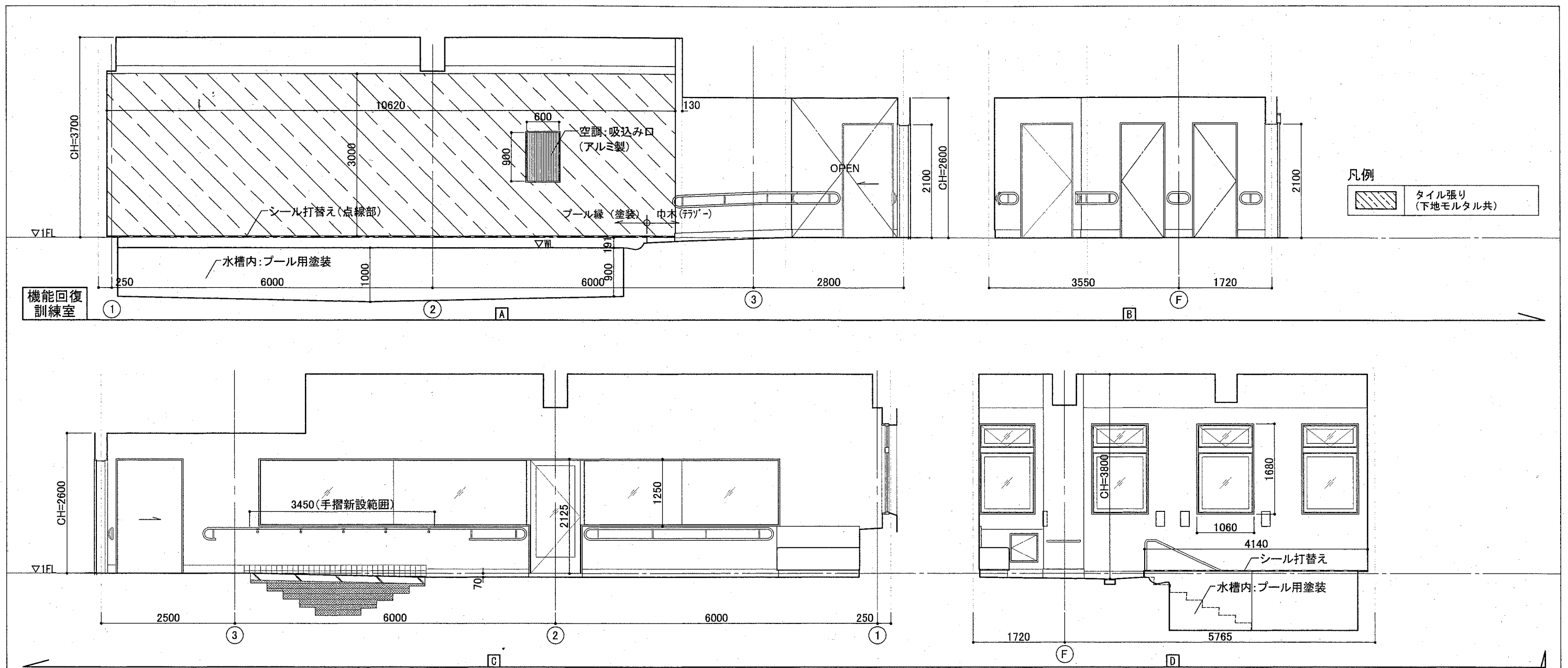


工事名	くりはま花の国プール改修その他工事		設計者資格氏名				課長	主査等	担当者
図面名称	改修後展開図(2)	図番	A-21	縮尺	A2:1/50	作図	令和2年8月日	 横須賀市 都市部 公共建築課	

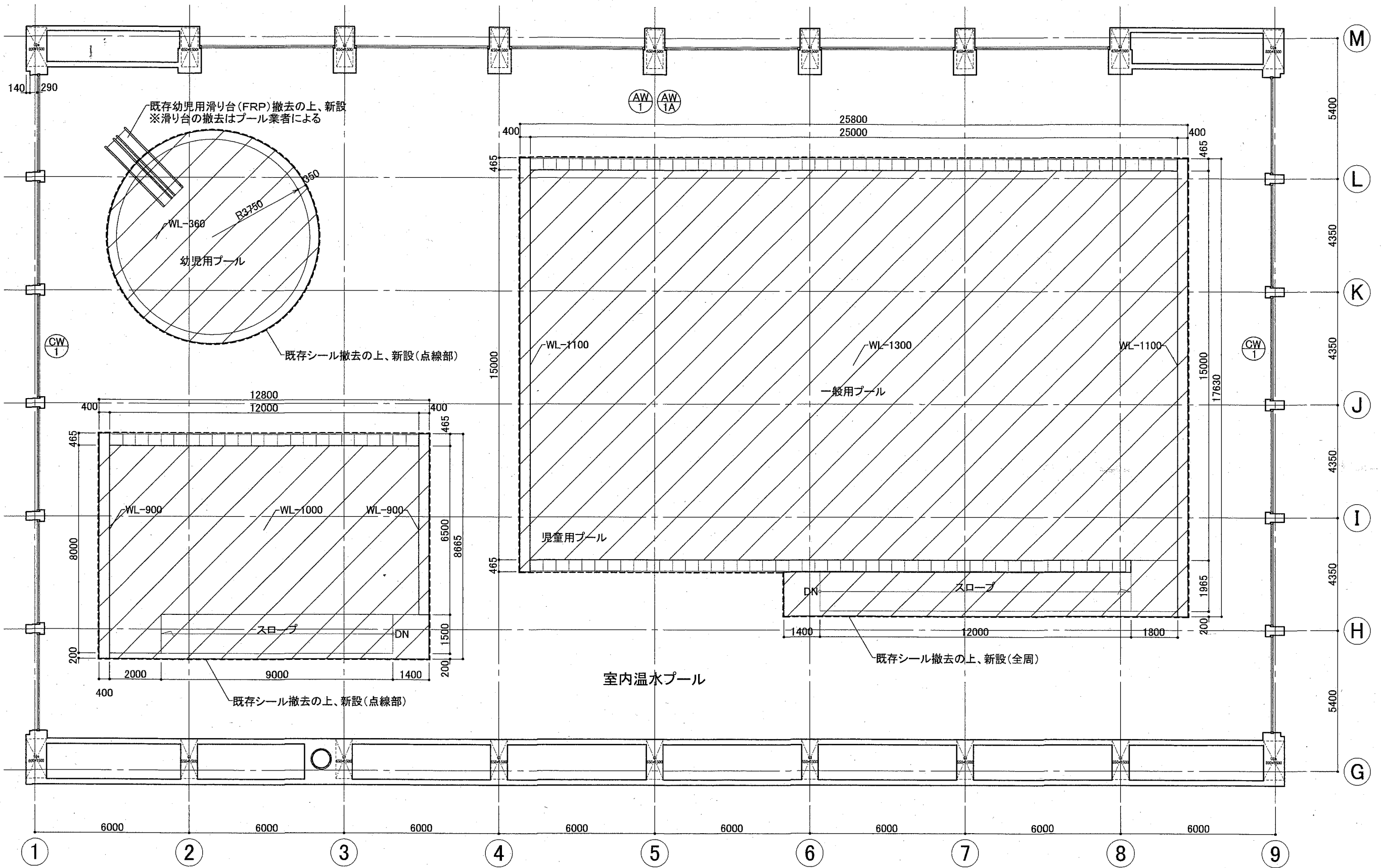


工事名	くりはま花の国プール改修その他工事			設計者資格氏名	課長	主査等	担当者
図面名称	改修後展開図(3)	図番	A-22	縮尺	A2:1/50	作図	令和2年8月日

横須賀市
 都市部 公共建築課



工事名	くりはま花の国プール改修その他工事		設計者資格 氏名	課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課
図面名称	改修後展開図(4)	図番	A-23	縮尺	A2:1/50	作図	



※WL=1FL-30

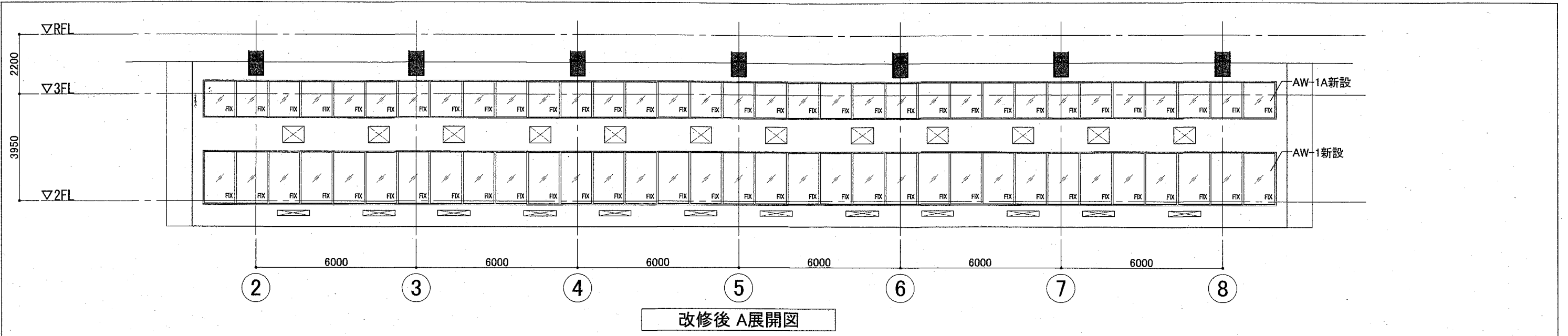


凡例

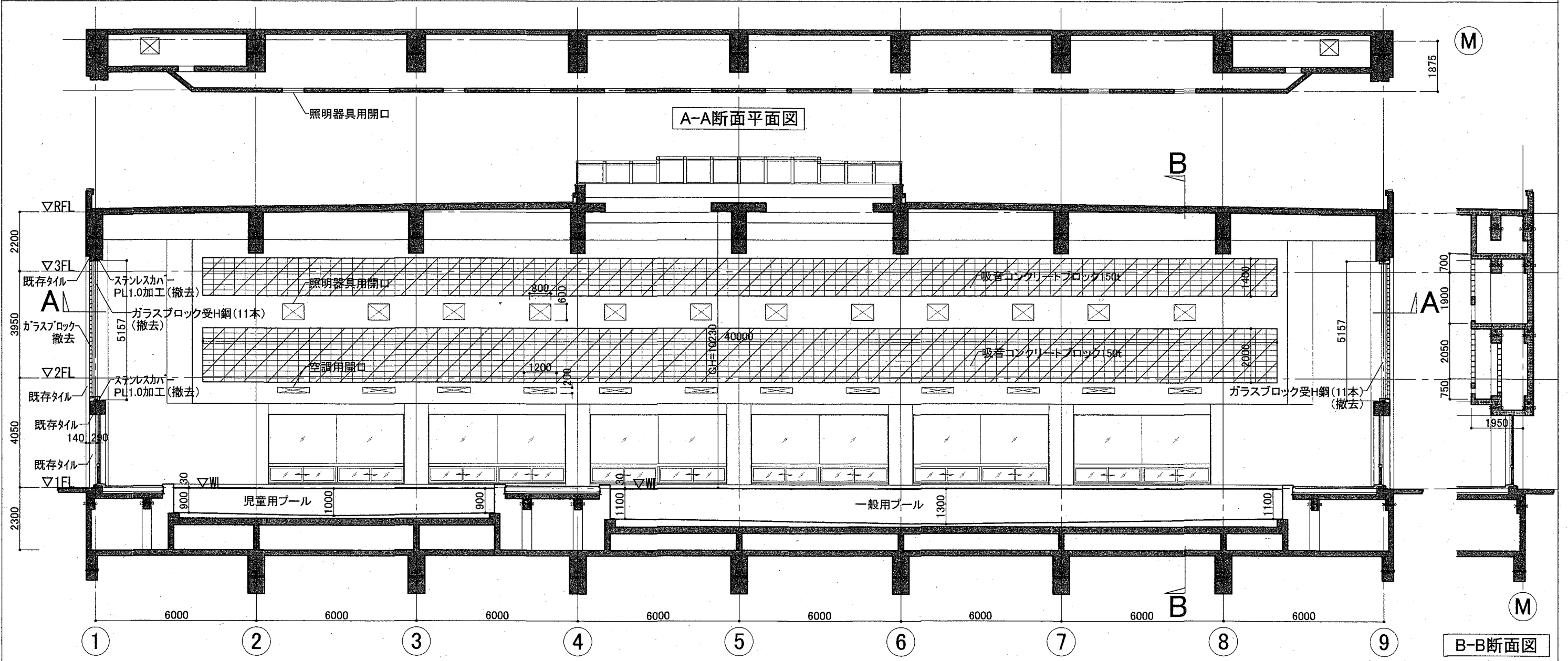
	既存塗膜撤去の上、プール用塗装
--	-----------------

工事名	くりはま花の国プール改修その他工事	設計者資格氏名		課長	主査等	担当者	
図面名称	室内温水プール平面図(改修)、及び建具キープラン	図番	A-24	縮尺	A2:1/100	作図	令和2年8月 日


横須賀市
都市部 公共建築課



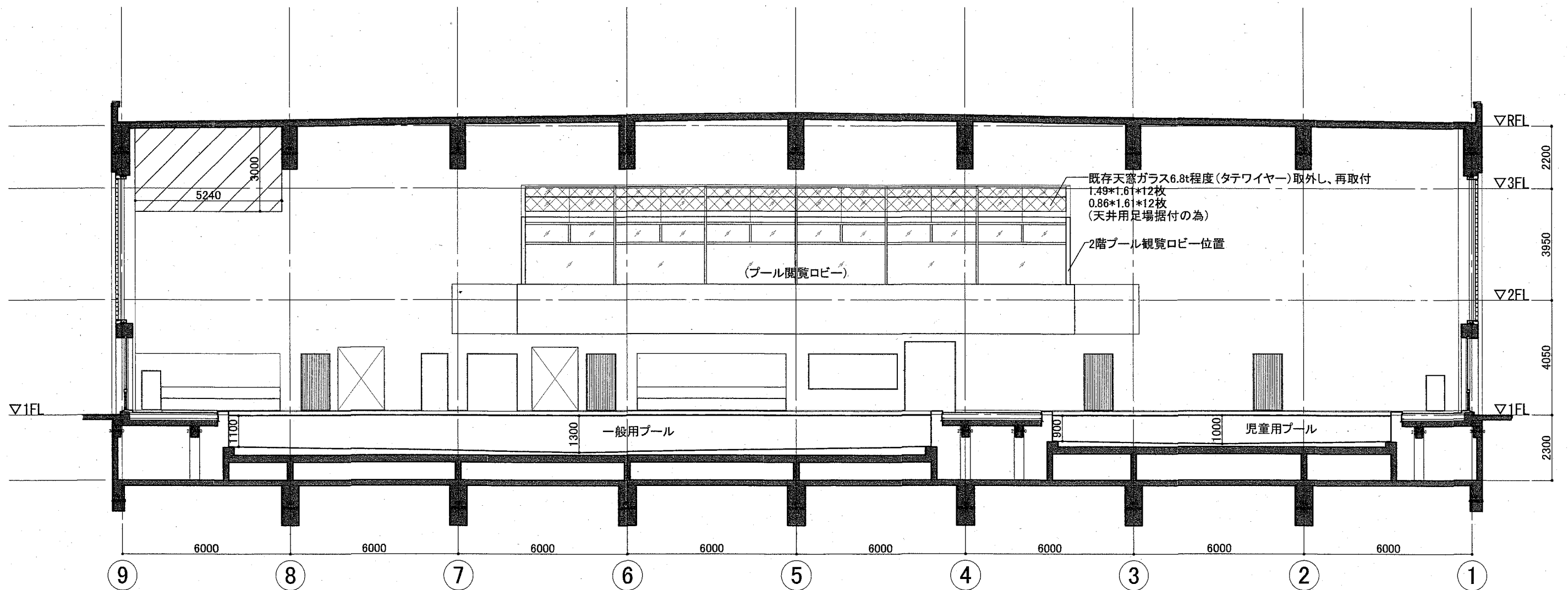
改修後 A展開図



改修前 A展開図

凡例
 既存吸音コンクリートブロック150t撤去の上アルミサッシ新設

工事名	くりはま花の国プール改修その他工事		設計者資格氏名	課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課
図面名称	室内温水プール断面・展開図(改修)(1)	図番	A-25	縮尺	A2:1/100	作図	

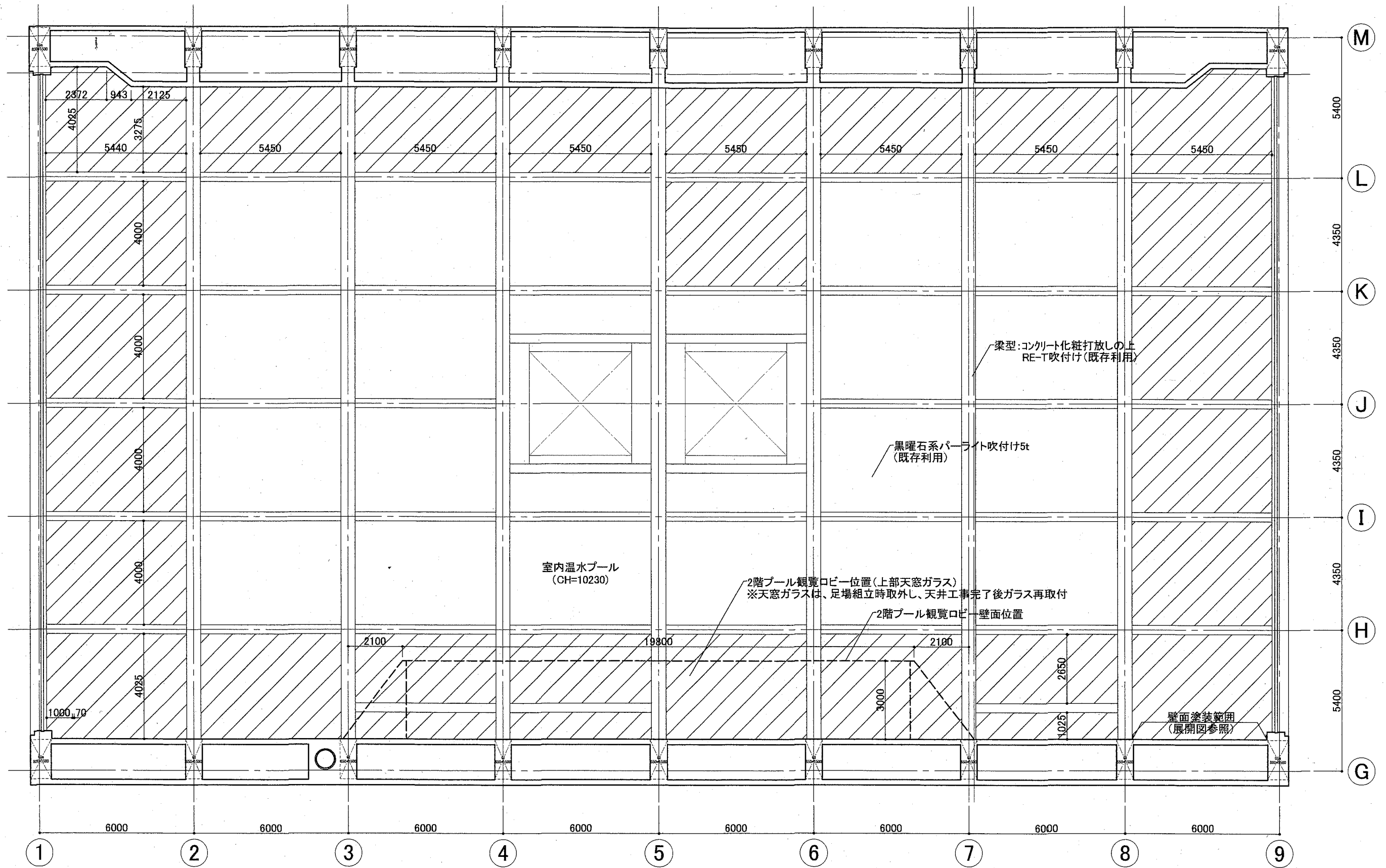



室内温水プール(C展開)

凡例

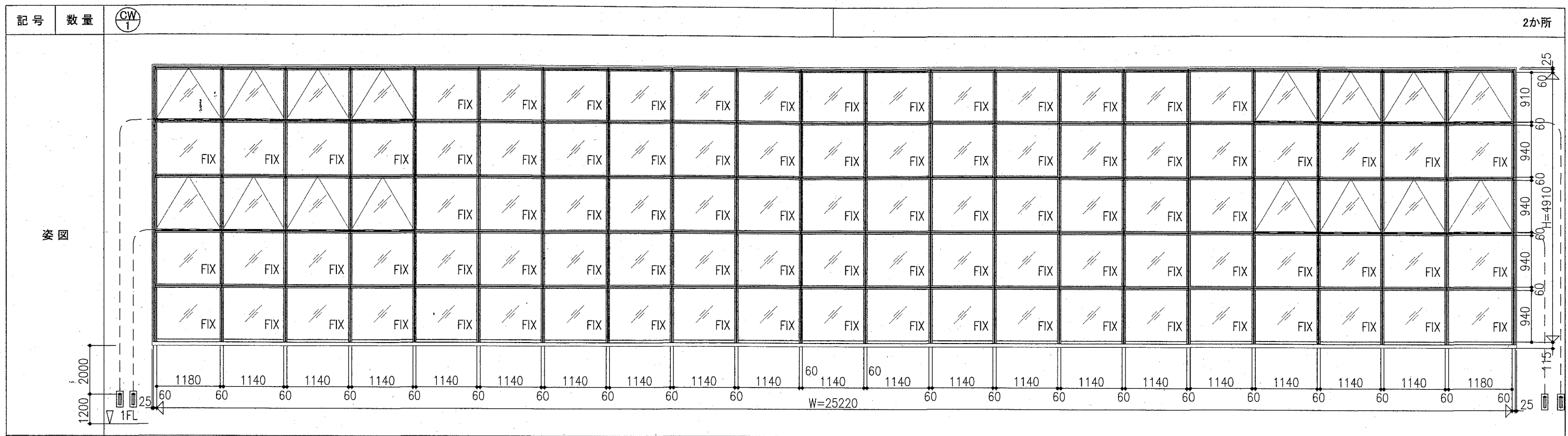
	RE吹付(下地調整RB種)
--	---------------

工事名	くりはま花の国プール改修その他工事		設計者資格 氏名				課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課
図面名称	室内温水プール断面・展開図(改修)(2)	図番	A-26	縮尺	A2:1/100	作図	令和2年8月 日			

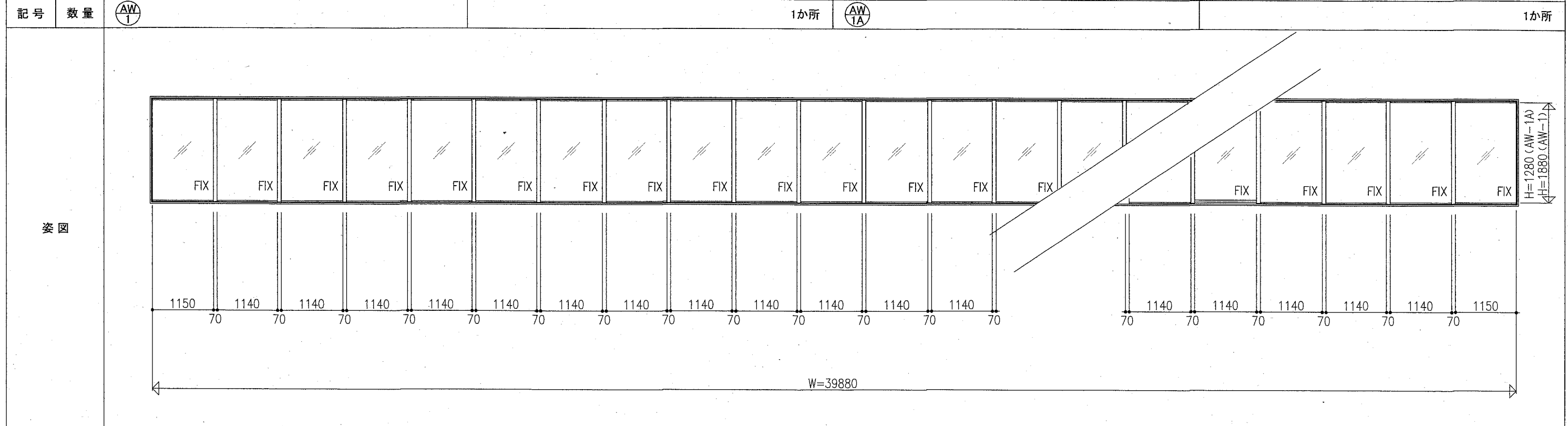


凡例
 既存黒曜石系パーライト吹付け5t撤去の上、黒曜石系パーライト吹付け5t新設

工事名	くりはま花の国プール改修その他工事		設計者資格氏名	課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課
図面名称	室内温水プール天井伏図(改修)(2)	図番	A-27	縮尺	A2:1/100	作図	



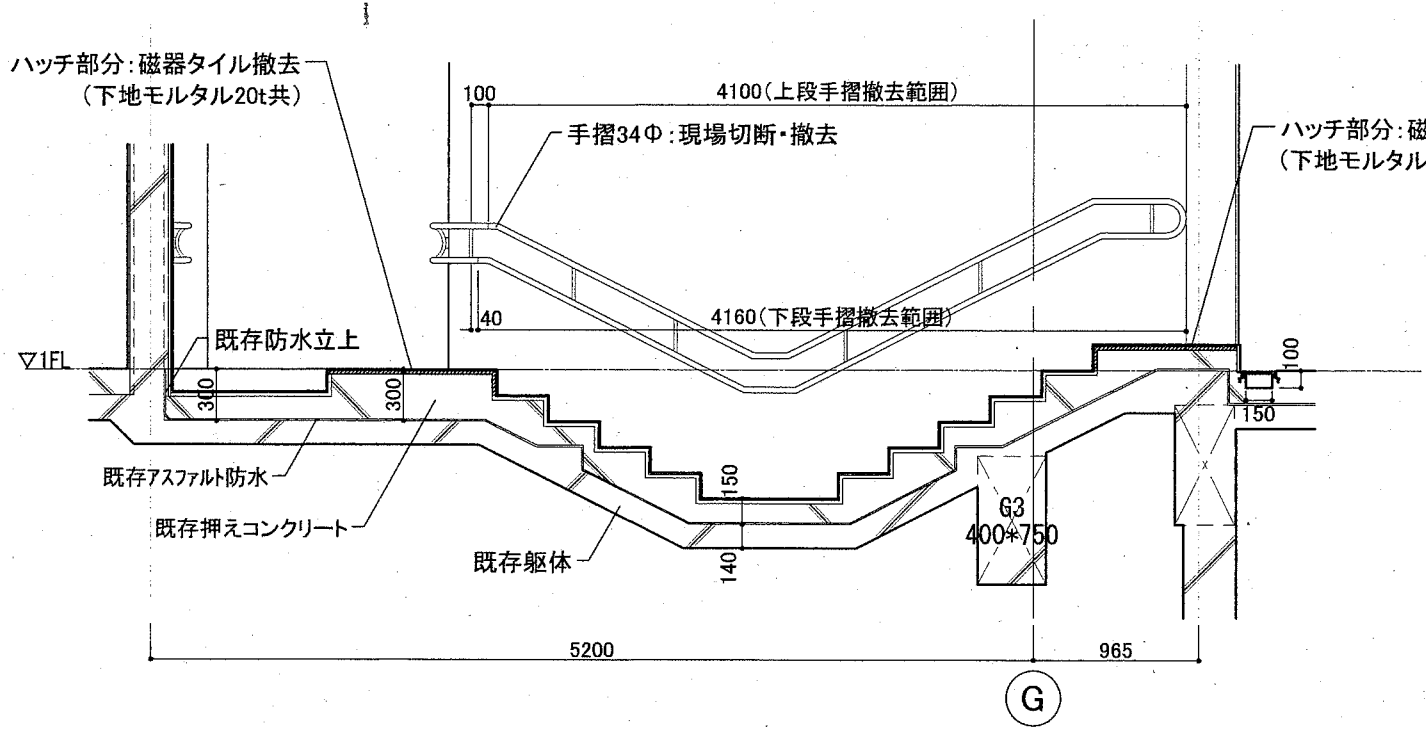
使用箇所	室内温水プール(東・西壁面)		
型式	見込	カーテンウォール(突出し窓+FIX)	
材料	仕上	ガラス	アルミ 電解2次着色 強化ミスト4+A6+合せ3+3(中間膜遮光仕様(グレー))
金物	アンカーボルト、ドレンカット、オペレーター装置一式(60°)、ピボットヒンジ、防虫網(ステンレス製)、付属金物一式		
備考	※躯体取合い部以外のシーリング工事はサッシ工事に含む		



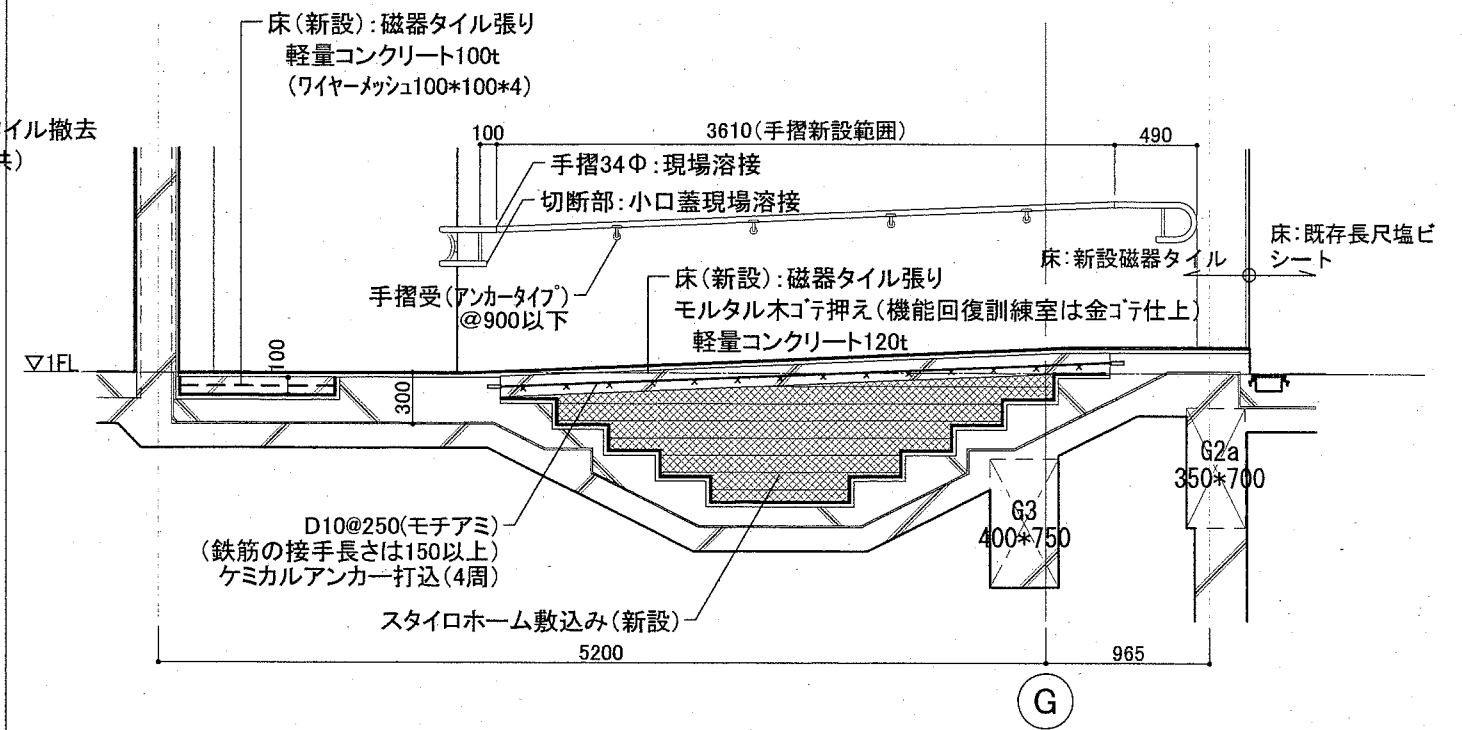
使用箇所	室内温水プール(北壁面)		
型式	見込	アルミサッシ(FIX)	
材料	仕上	ガラス	アルミ 電解2次着色 強化ミスト4
金物	付属金物一式		
備考			

工事名	くりはま花の国プール改修その他工事		設計者資格氏名		課長	主査等	担当者	
図面名称	建具表(1)	図番	A-28	縮尺	A2:1/50	作図	令和2年8月日	横須賀市 都市部 公共建築課

腰洗槽(通路)周辺 改修指示図・改修後断面図 S=1/30 (※機能回復訓練室の腰洗槽は展開図を参照し、納まりは下図を準用)



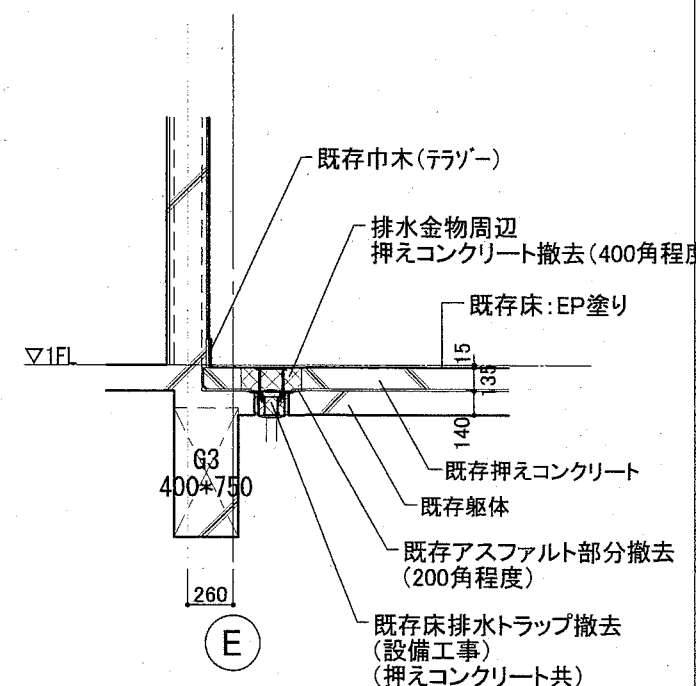
撤去図



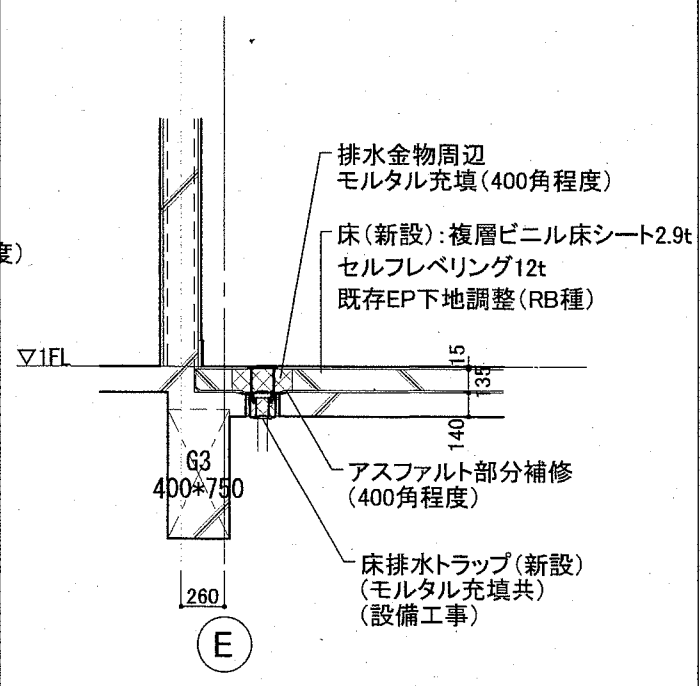
改修後

※軽量コンクリートはFc=21N/mm²、S18

床排水金物周辺 撤去図・改修後断面図 S=1/30

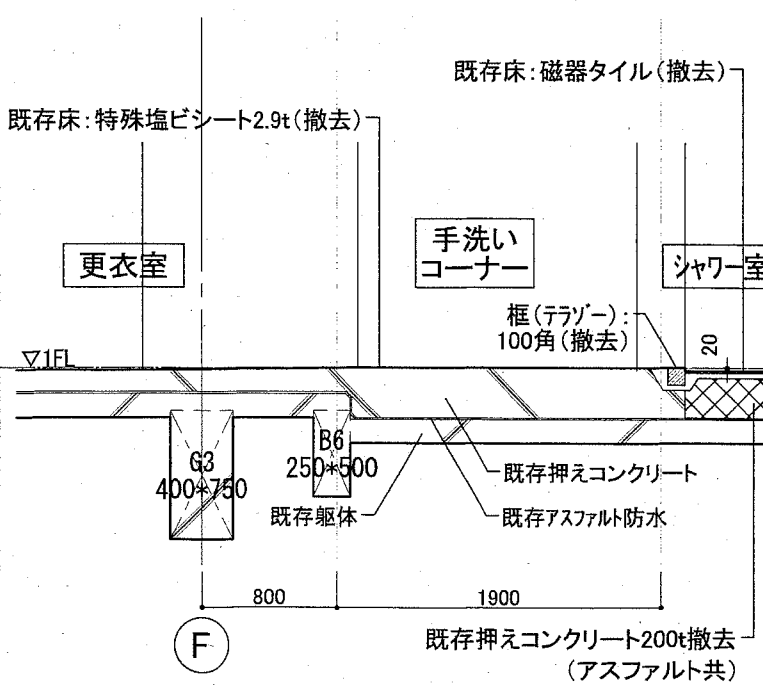


撤去図

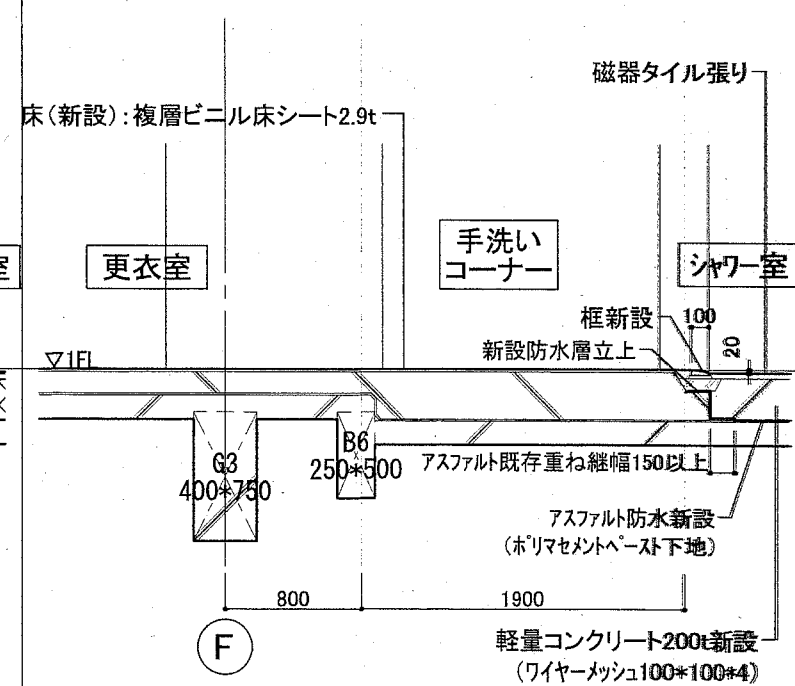


改修後

手洗いコーナー床 特殊塩ビシート 撤去図・改修後断面 S=1/30



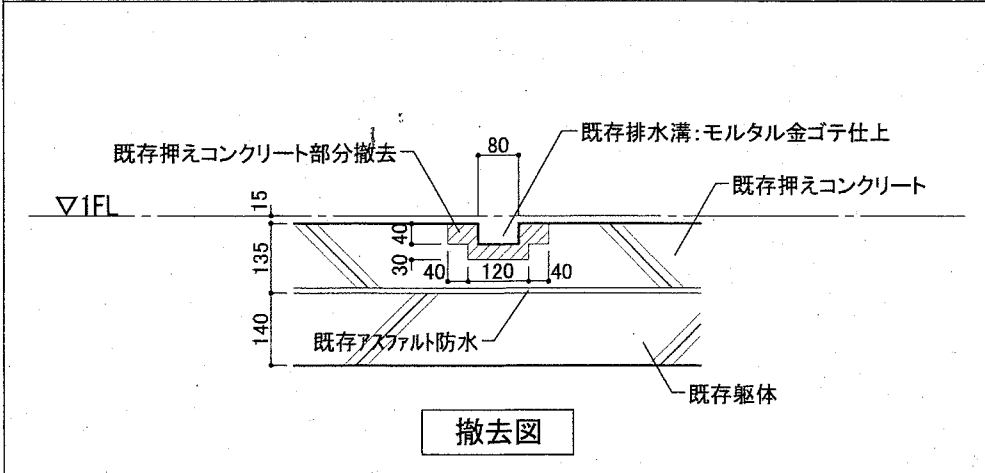
撤去図



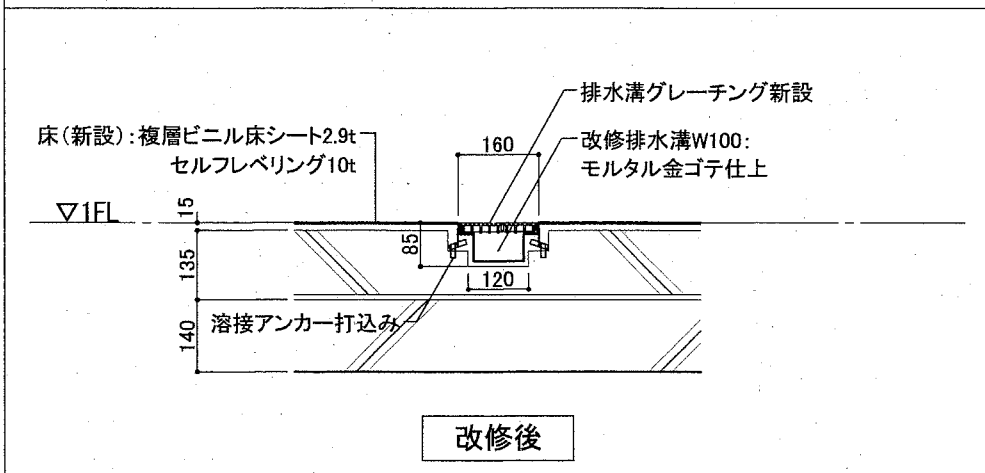
改修後

※軽量コンクリートはFc=21N/mm²、S18

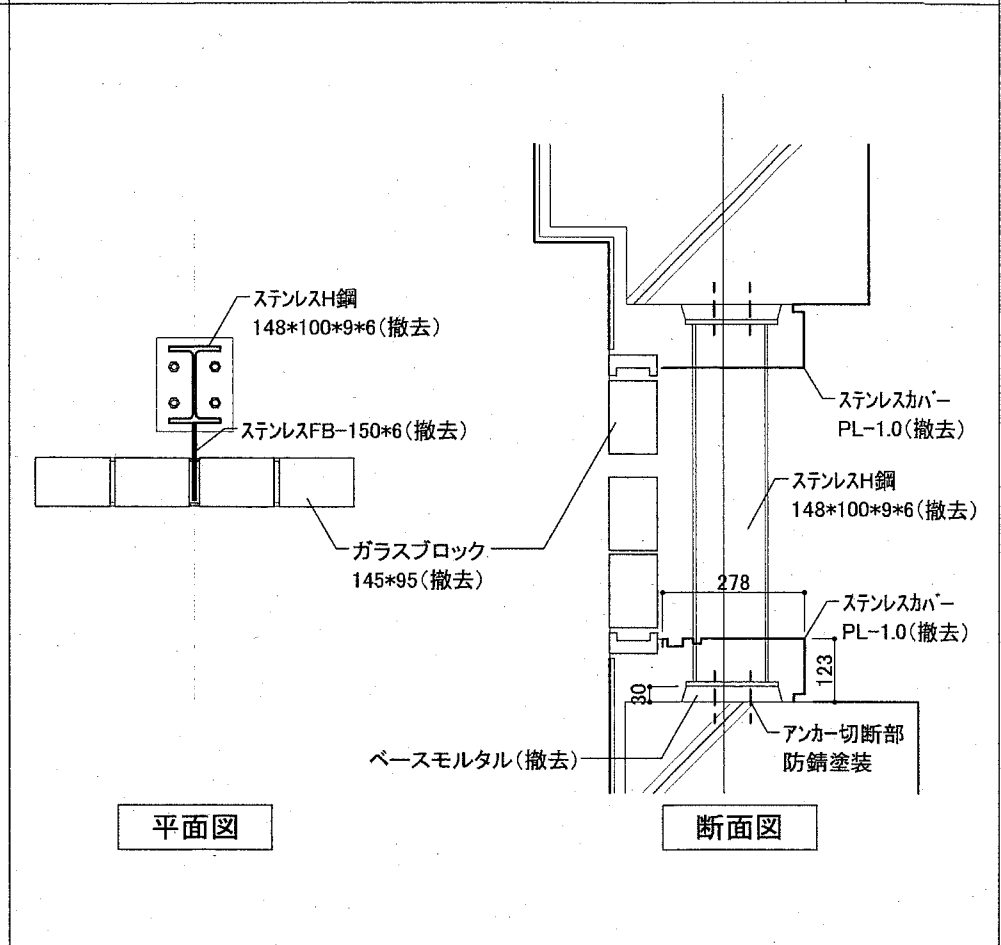
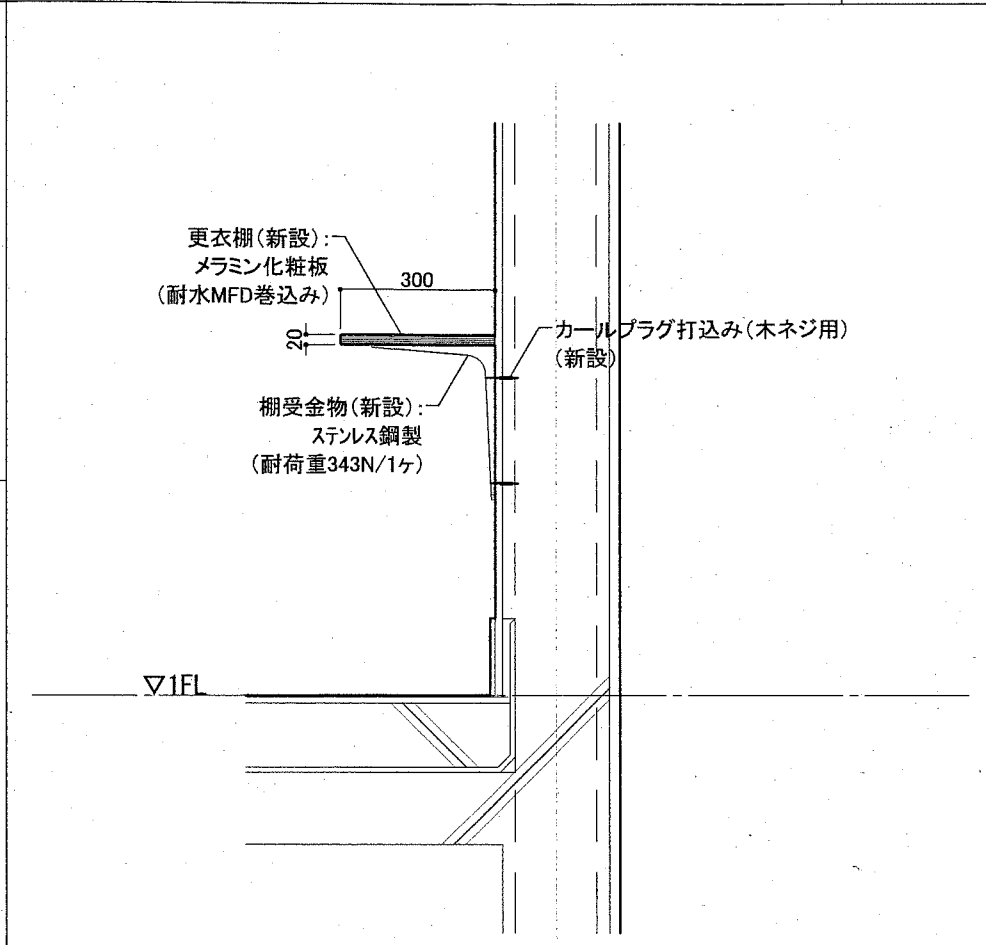
工事名	くりはま花の国プール改修その他工事		設計者資格氏名				課長	主査等	担当者	横須賀市	
図面名称	部分詳細図(1)	図番	A-30	縮尺	A2:1/30	作図	令和2年8月日			都市部 公共建築課	



撤去図

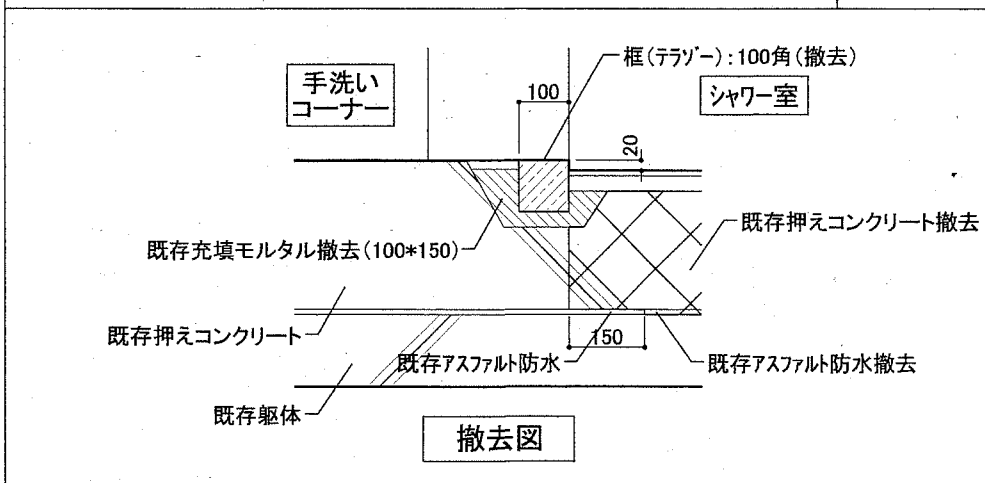


改修後

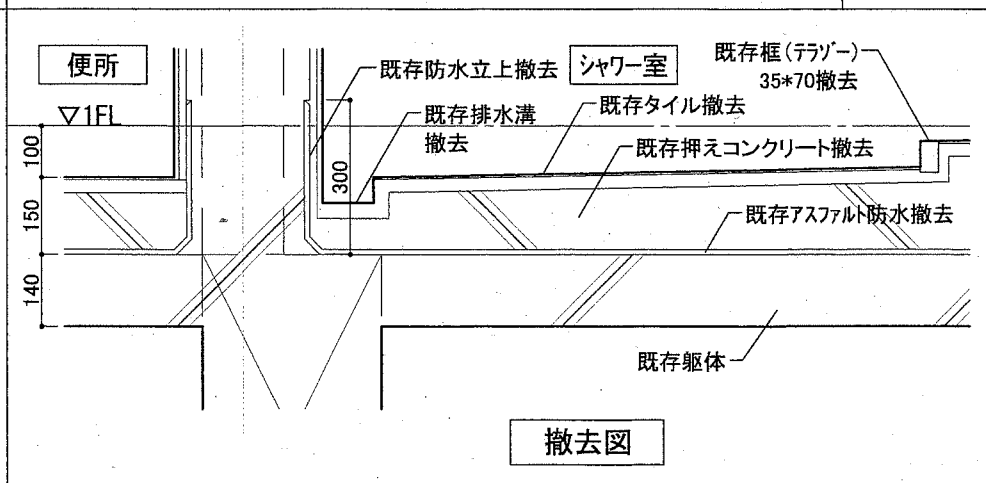


平面図

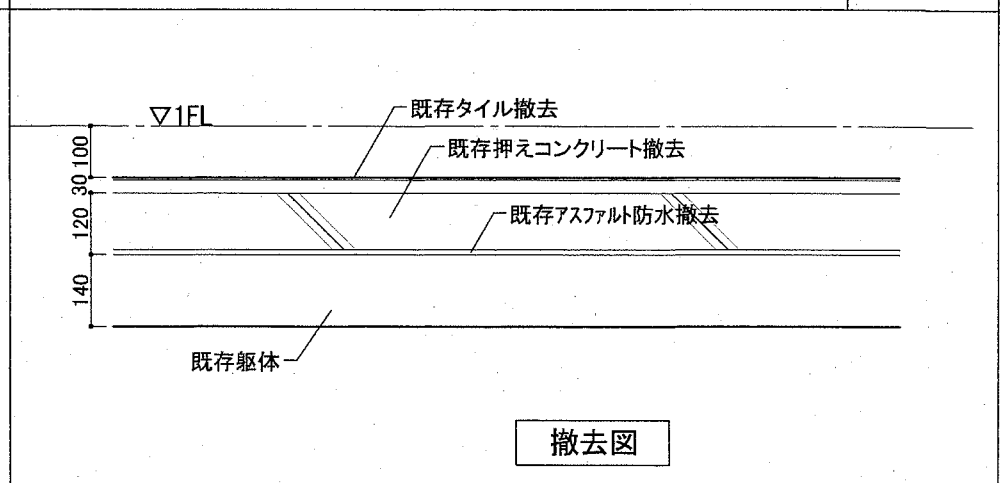
断面図



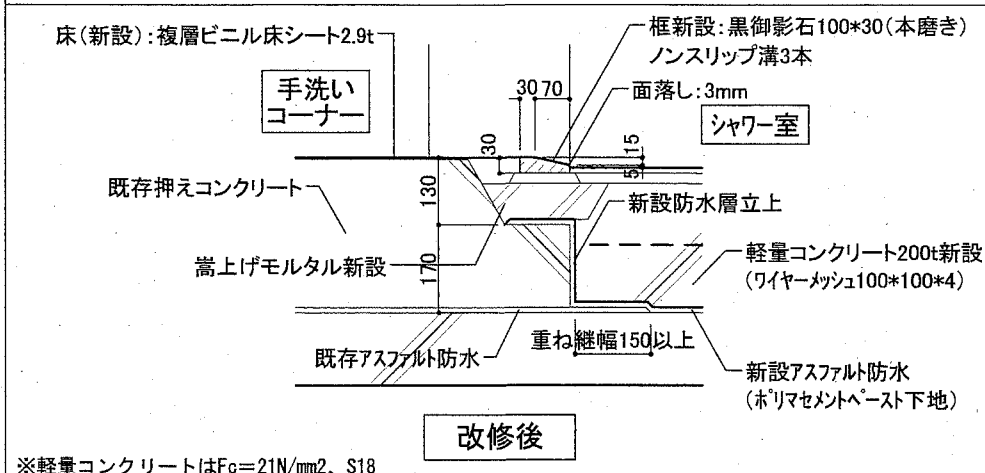
撤去図



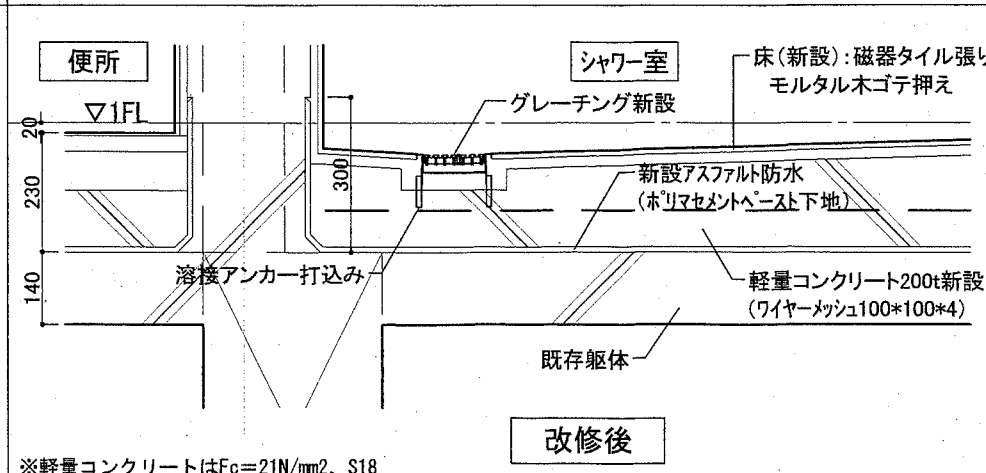
撤去図



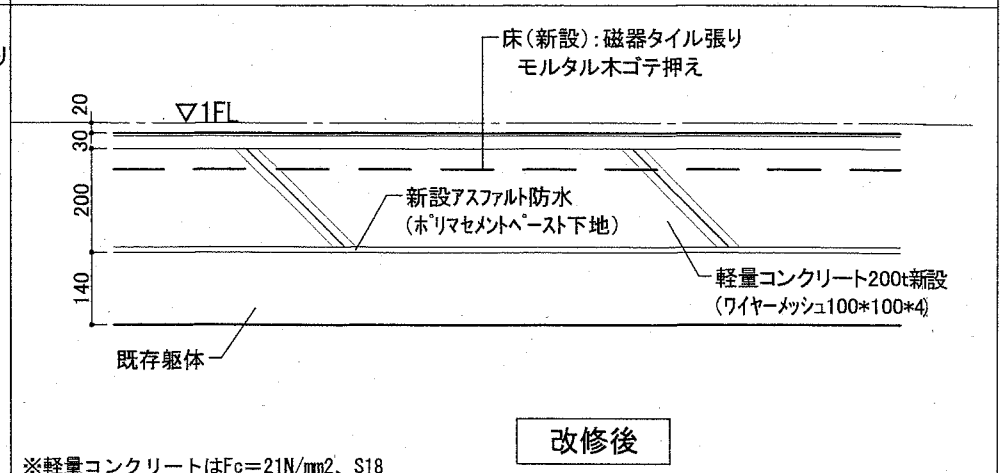
撤去図



改修後



改修後



改修後

※軽量コンクリートはFc=21N/mm²、S18

※軽量コンクリートはFc=21N/mm²、S18

※軽量コンクリートはFc=21N/mm²、S18

便所・手洗いコーナー ライニング詳細図

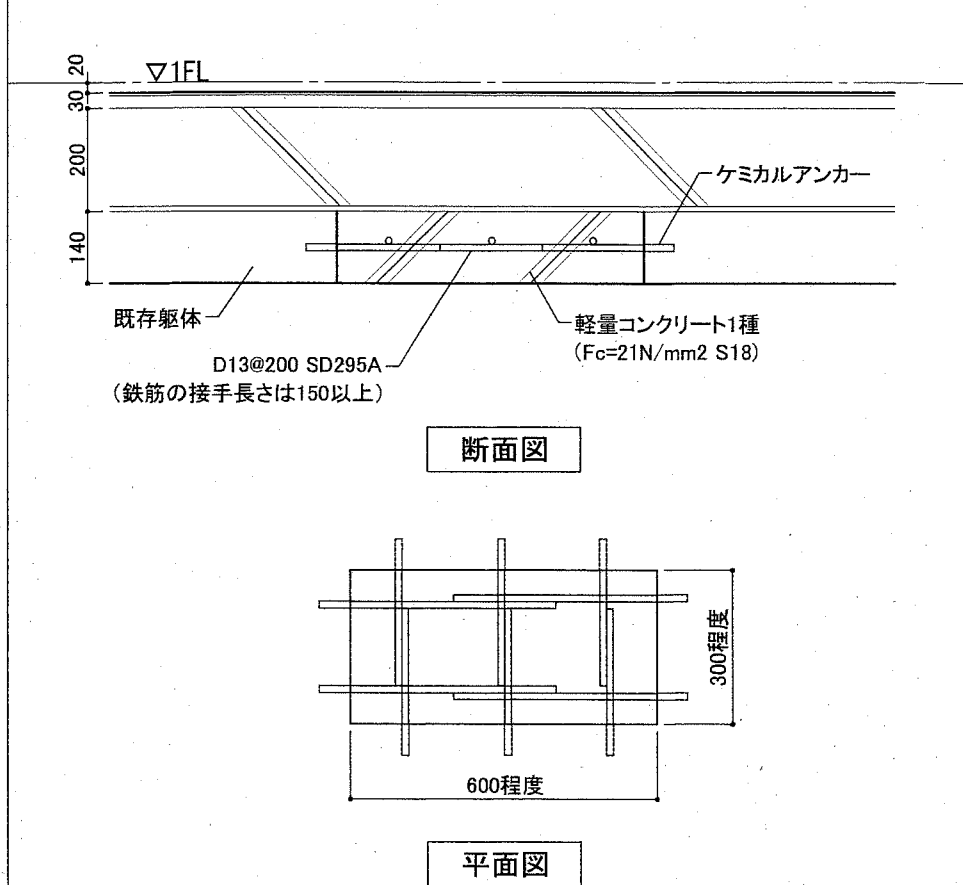
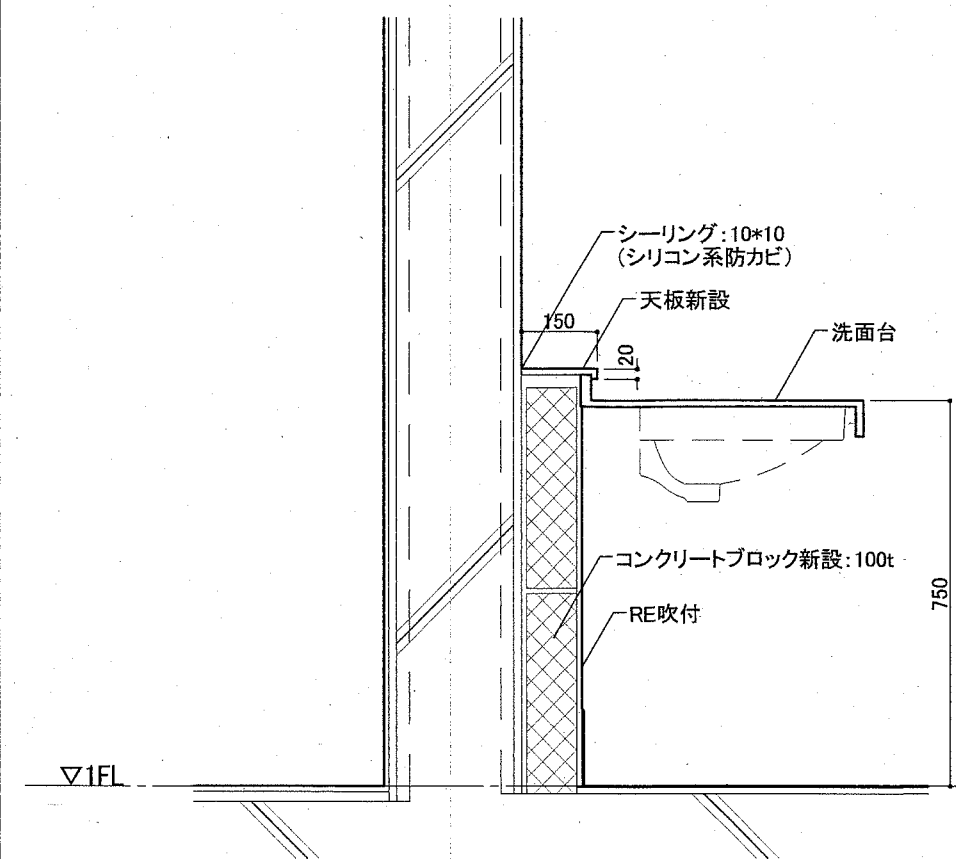
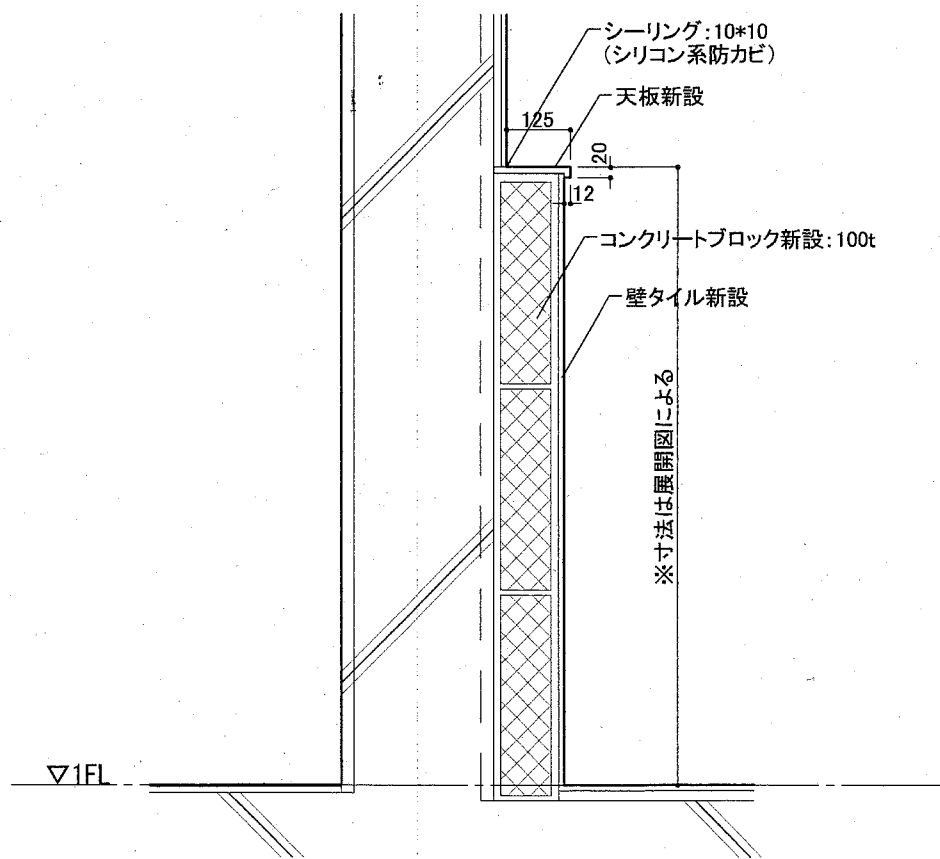
S=1/10

洗面台ライニング詳細図

S=1/10

既存和便器開口部復旧図

S=1/10

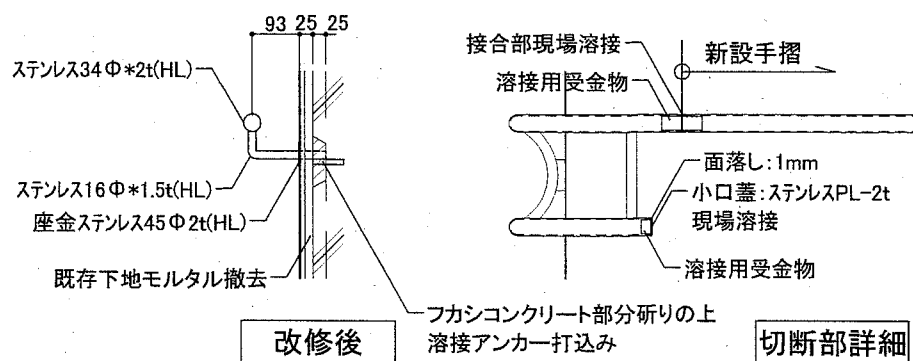
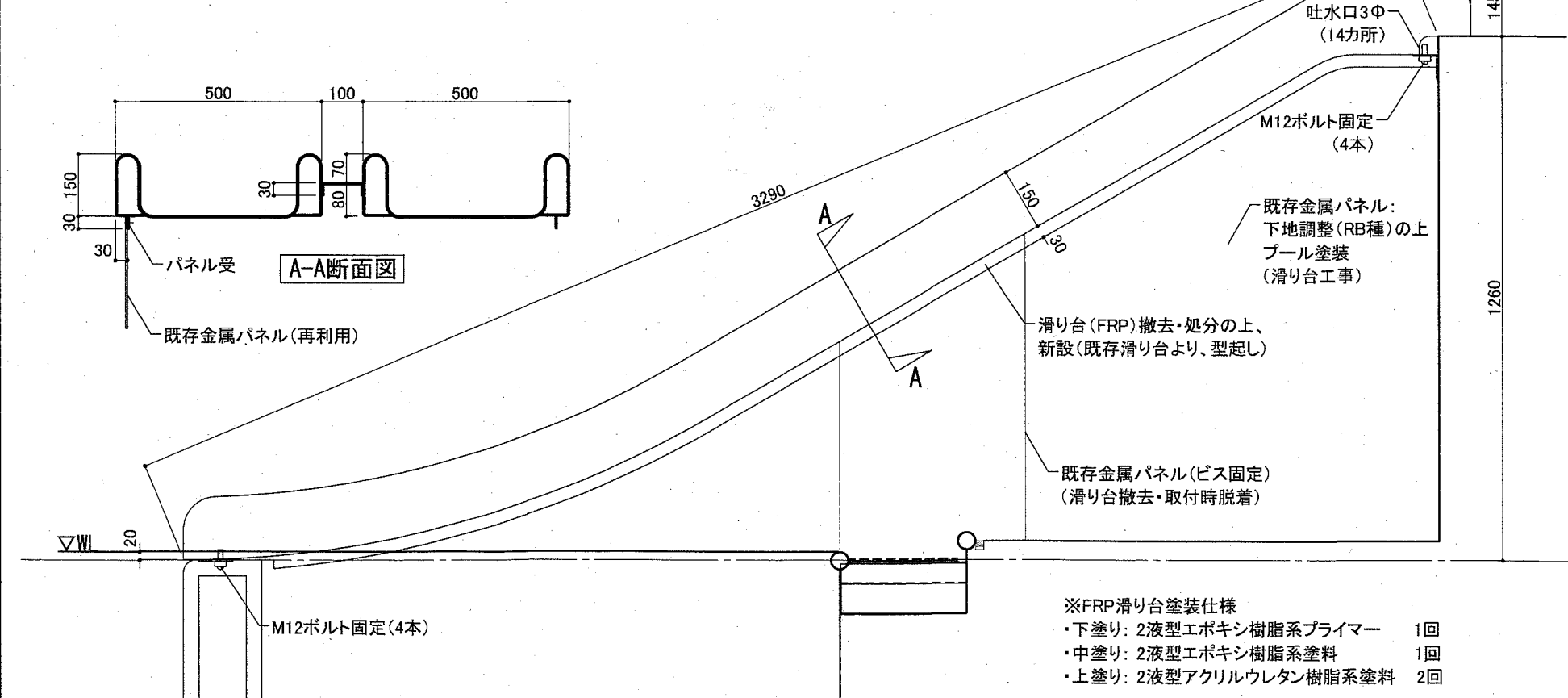
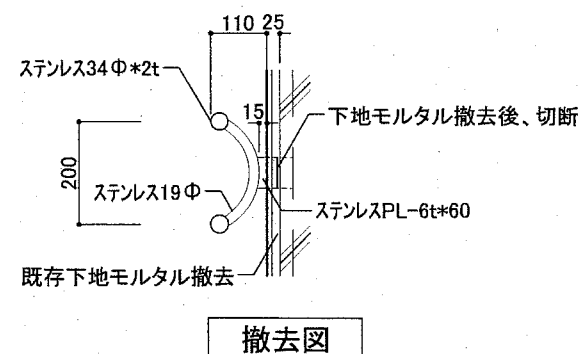


手摺詳細図

S=1/10

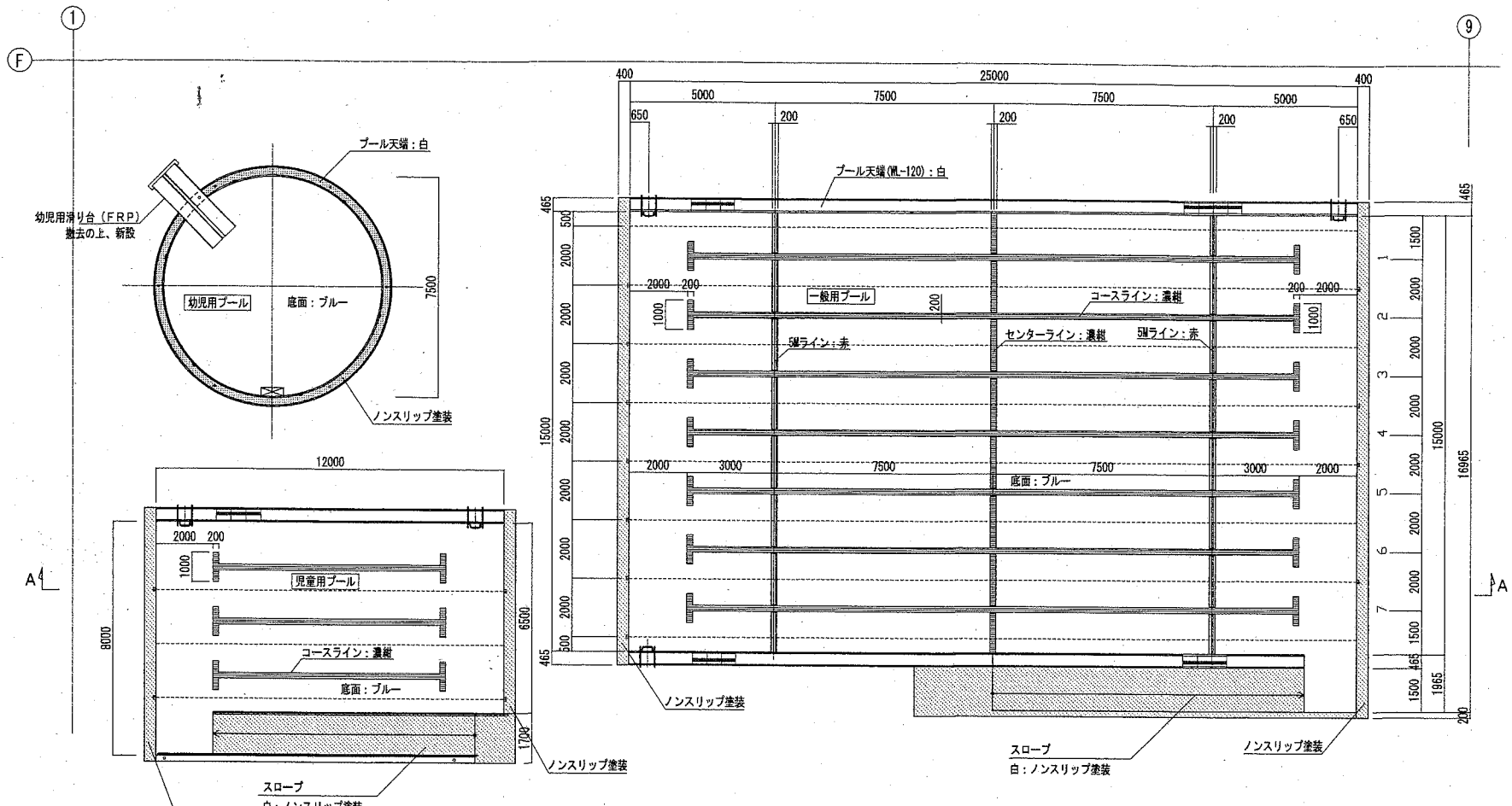
滑り台 詳細図

S=1/10

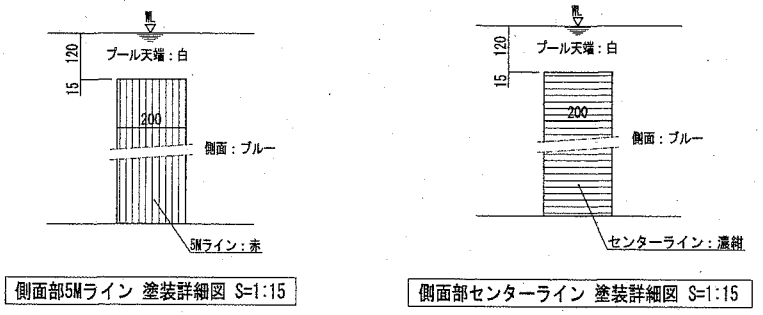


- ※FRP滑り台塗装仕様
- ・下塗り: 2液型エポキシ樹脂系プライマー 1回
 - ・中塗り: 2液型エポキシ樹脂系塗料 1回
 - ・上塗り: 2液型アクリルウレタン樹脂系塗料 2回

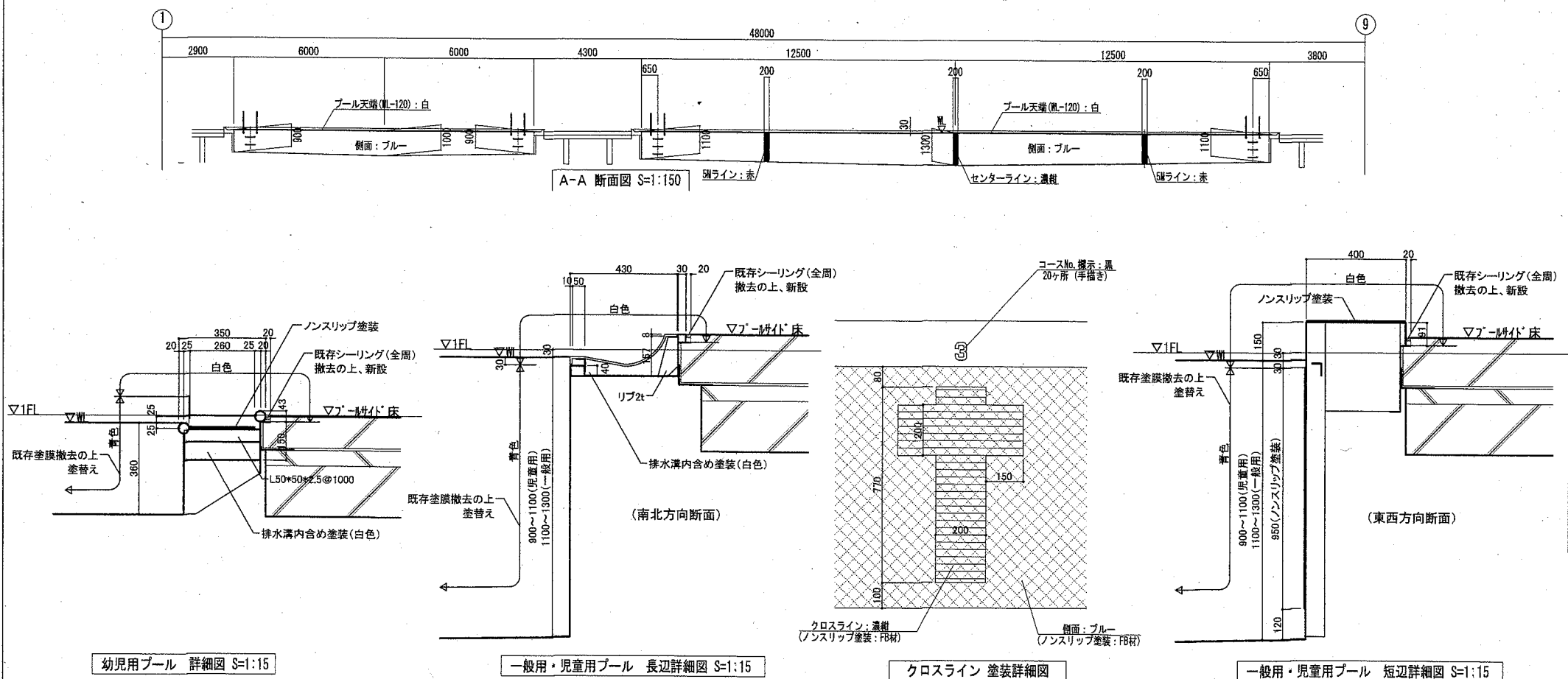
工事名	くりはま花の国プール改修その他工事	設計者資格氏名	課長	主査等	担当者
図面名称	部分詳細図(3)	縮尺	令和2年8月日	横須賀市 都市部 公共建築課	
	図番	A-32	作図		



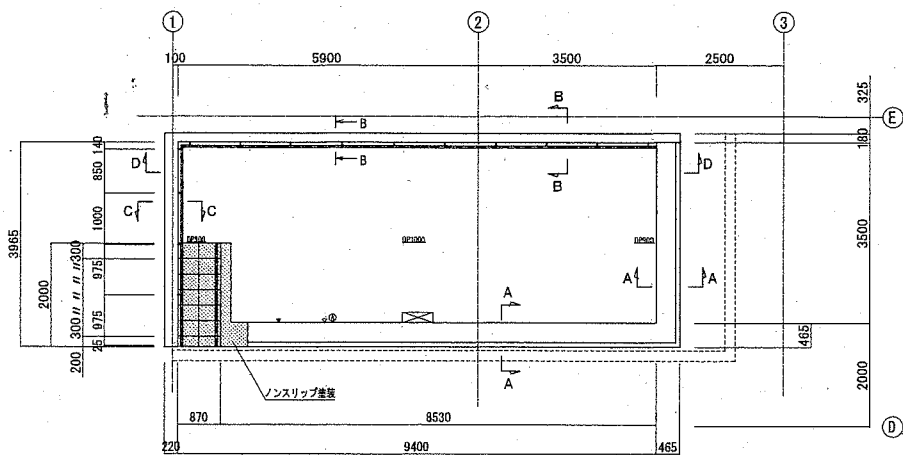
室内温水プール



プール塗装改修工事特記仕様書			
構造	一般用	プールサイズ 25,00M × 16,965M (2.00M × 7コース)	
	児童用	プールサイズ 12,00M × 8,00M (1.85M × 3コース)	
	幼児用	プールサイズ φ7.5M 円形	
工事内容	①既設プール塗装剥離工事 ②全塗装工事		
塗装仕様	プール表面：全塗装		
	素地調整	全面除去	
	浄接部先行塗り	2液型エポキシ樹脂系プライマー 1回塗	
	下塗り	2液型エポキシ樹脂系プライマー 1回塗	
	中塗り	2液型エポキシ樹脂系塗料 1回塗	
	上塗り	2液型アクリルウレタン樹脂系塗料 1回塗	
	コースライン	2液型アクリルウレタン樹脂系塗料 2回塗	
	トップコート	2液型アクリルウレタン樹脂系塗料 (クリアー) 2回塗	
塗装色	白	GN-95	天端(黒-120まで)、スロープ踏面
	ブルー	669-60L	側面、床面
	濃紺	675-20L	コースライン、センターライン、クロスライン
	赤	605-40V	5Mライン
	黒	GN-10	コースNo. 標示：手書き
マーキング	コースライン、センターライン、クロスライン、5Mライン コースNo. 標示 (20ヶ所)		
ノンスリップ塗装 (珪砂6号)	スロープ踏面、スタート、ターン側天端、グレーティング (幼児用プール)		
ノンスリップ塗装 (FR材)	側面 (短辺側のみ)、クロスライン		



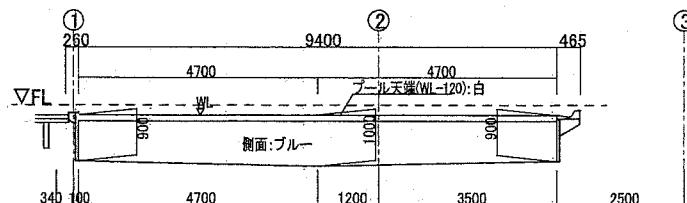
工事区分	建築工事			別途工事			プール本体工事		
	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工事用電源	○								100V
プール塗装工事 (新規塗装替え)									プール表面 FRP滑り台
既設プール塗装全面除去									既設塗装を全面除去する
プールサイドシーリング全面撤去									プール塗装時の塗装巻き込みのため
プールサイドシーリング工事									プールサイド取合部のシーリング (ポリサルファイドシーリング)



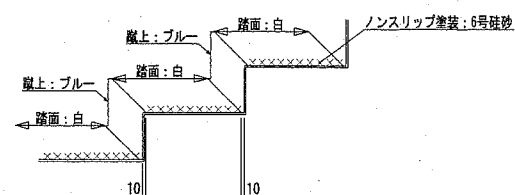
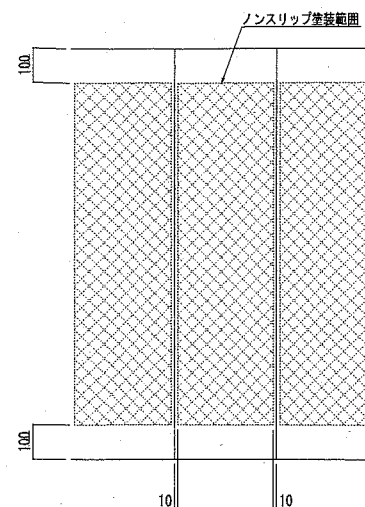
塗装平面図 S=1:100

■部はノンスリップ塗装範囲を示す。

機能回復訓練室

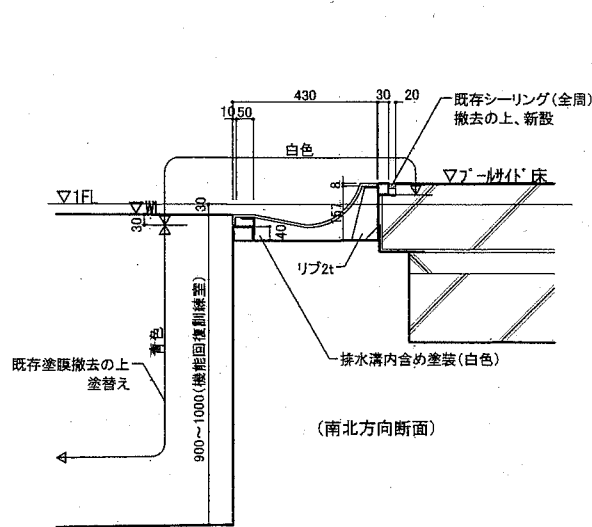


D-D 断面図 S=1:150

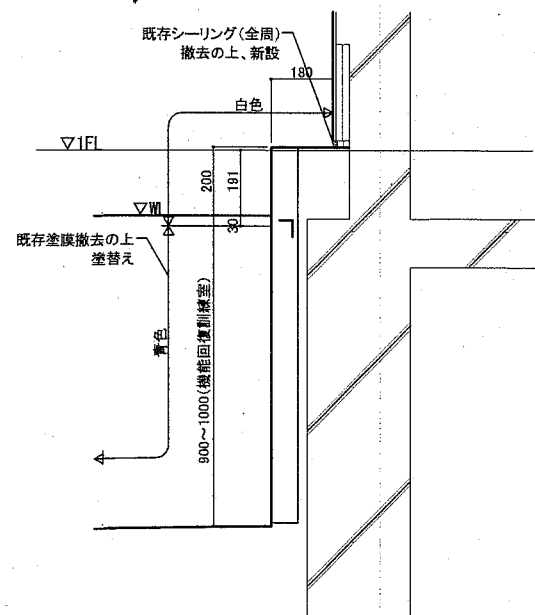


入水階段ステップ部 塗装詳細図 S=1:15

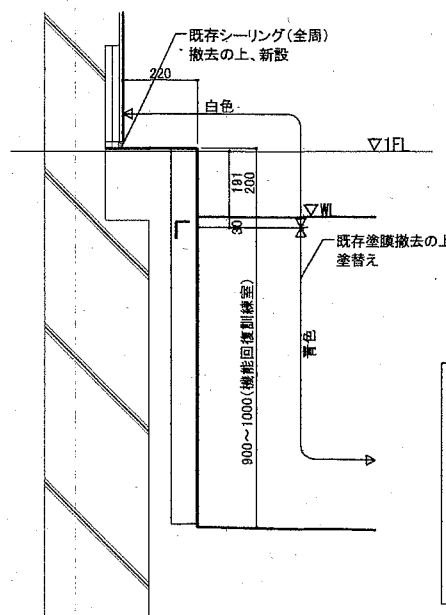
塗装改修工事特記仕様書			
構造	プールサイズ	9.40M x 3.5M	
工事内容	①既設プール塗装剥離工事 ②全塗装工事		
塗装仕様	プール表面：全塗装		
	素地調整	全面除去	
	溶接部先行塗布	2液型エポキシ樹脂系プライマー	1回塗
	下塗り	2液型エポキシ樹脂系プライマー	1回塗
	中塗り	2液型エポキシ樹脂系塗料	1回塗
	上塗り	2液型アクリルウレタン樹脂系塗料	1回塗
	トップコート	2液型アクリルウレタン樹脂系塗料(クリヤー)	2回塗
塗装色	白	GN-95	天端(Ⅷ-30まで)、入水階段踏面
	ブルー	669-60L	側面、床面、入水階段上
マーキング			
ノンスリップ塗装(珪砂6号)	間仕切壁天端、入水階段踏面		
ノンスリップ塗装(FB材)			



A-A 断面図 S=1:15

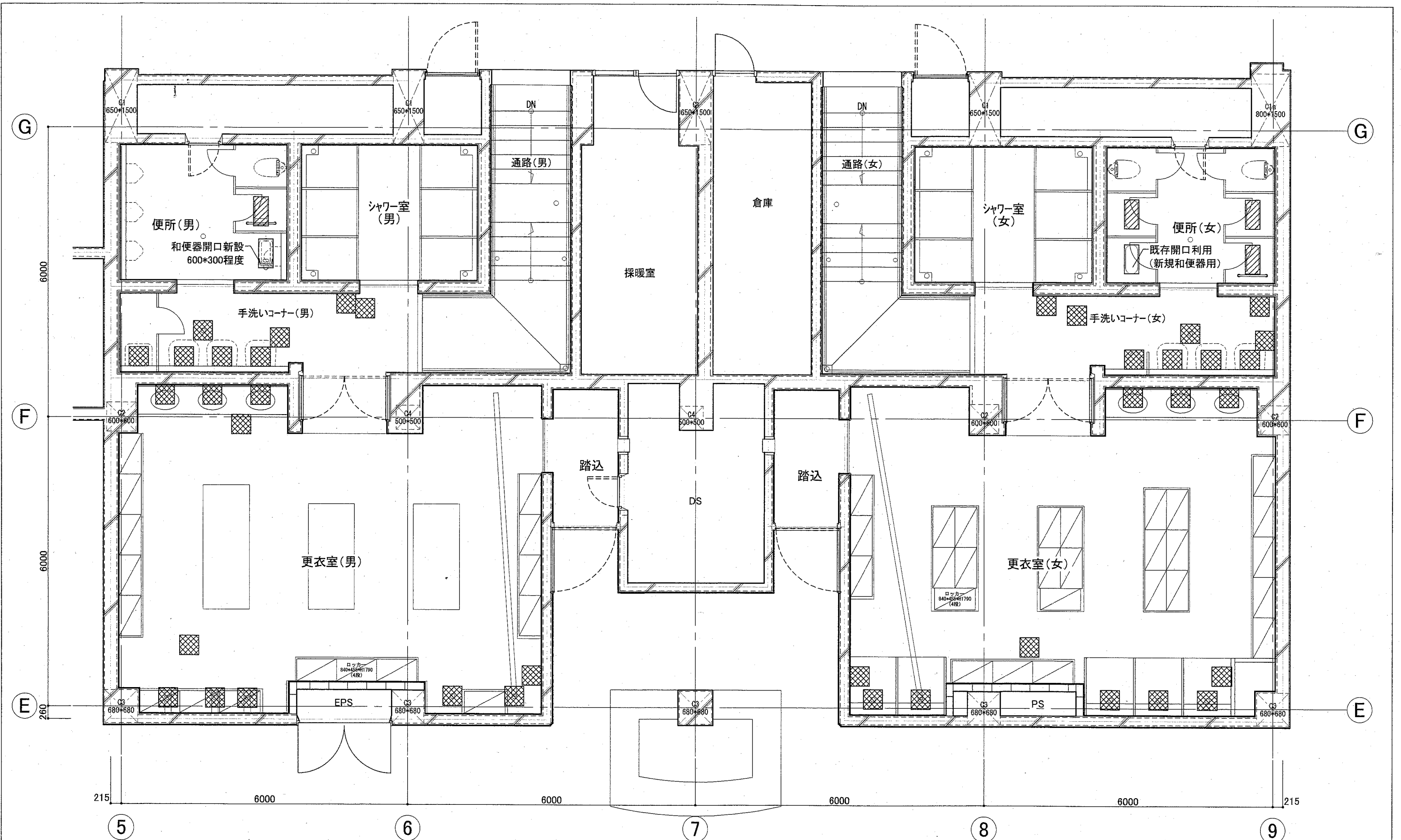


B-B 断面図 S=1:15



C-C 断面図 S=1:15

工事区分	建築工事	別途工事	プール本体工事
工事用電源	○		100V
プール塗装工事(新規塗装替え)			○ プール表面
既設プール塗装全面除去			○ 既設塗装を全面除去する
プールサイドシーリング全面撤去	○		プール塗装時の塗装巻き込みのため
プールサイドシーリング工事	○		プールサイド取合部のシーリング(ポリサルファイドシーリング)



凡例

- 既存和便器復旧か所(既存和便器開口部復旧図参照)
- 既存床排水金物更新か所(床排水金物周辺 撤去図・改修後断面図参照)

工事名	くりはま花の国プール改修その他工事	設計者資格 氏名	縮尺	A2:1/50	作図	令和2年8月 日	課長	主査等	担当者	
図面名称	設備関係取合い改修指示図	図番	A-36							横須賀市 都市部 公共建築課